



1

2018 JANUARY

あなたと町を結ぶ広報

なみえ

平成30年 1月 No.624

毎月1回1日発行

今月の表紙

つなごう・つなごろう浪江！ 復興なみえ町十日市祭

同時開催

ふるさとの祭り2017in浪江
福島ロボットテストフィールド
プレOPEN祭
ドローンフェスタ2017in浪江町



火の用心
火の元しっかり
確認しましょう



東京2020公認プログラム(復興)
ふくしまからはじめよう、「地域のたから」民俗芸能継承事業



浪江町長
馬場 有

平成30年の新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

さて、震災と原発事故発生から早いもので7回目のお正月を迎えました。皆さま、それぞれご自宅や避難先で新たな年をお迎えになったことと思います。避難生活を送られている皆さまにおかれましては、改めて衷心よりお見舞い申し上げます。

昨年は、3月31日に町全域に出されていた避難指示が、帰還困難区域を除き解除され、町の復興と創生を加速させる大きな一歩を踏み出すことができました。4月のJR常磐線浪江駅の運用再開、9月には国道114号などの特別通過交通が開始されたことに伴い、町内へのアクセスが容易となり、皆さまの利便性が向上し、町内外の交流促進を図ることができました。

さらに、産業分野においては、町が整備を進めている産業団地への企業誘致が実を結び、震災後初めてとなる工場

立地に関する基本協定を締結しました。これに加え、国家プロジェクトとなる大規模水素製造拠点の建設も決定するなど、雇用の場の創出に向けて着実に歩を進めることができました。

また、農業においては、第二次浪江町農業再生プログラムを策定し、農業再生に向けた取組みを開始することができ、漁業では、戸戸漁港へ26隻全ての漁船が戻り試験操業を開始しました。そして、11月には7年振りに浪江町内において十日市が開催され、多くの方々にお越しいただき、たくさんのお顔を拝見することができました。この賑わいを再び浪江町に取り戻すべく、不断の努力を重ねていくことを改めて誓ったところで。

次に、平成30年の施策について所信の一端を述べます。本年は、浪江町復興計画【第二次】に定める本格復興期の2年目に当たる年となります。まずは、帰還困難区域の復興拠点整備を進めるために、

室原、末森および津島の3か所に拠点となる区域を設け、除染や施設の復旧を順次行い、5年後の避難指示解除を目指してまいります。これに並行して、国に対し、帰還困難区域全域の避難指示解除に向けた取組みを進めるよう引き続き要望してまいります。

また、主要プロジェクトとして、「交流・情報発信拠点施設整備（道の駅）」、「世界最大規模の水素製造拠点施設整備」、「復興祈念公園整備」など、各種大型事業を具現化してまいります。

教育、子育てでは、浪江東中学校敷地に整備した「なみえ創成小学校・中学校」、「浪江にじいろこども園」を4月に開校・開園し、再び浪江町に子供たちの声を響かせたいと考えています。

また、戻る町民、戻れない・戻らない町民、双方の方々に支援するため、これまでの各種支援策の拡充に努めるとともに、引き続き「絆」を大切に、町民同士が交流できる場

新年のご挨拶



浪江町議会議員
紺野 榮重

平成30年の新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。昨年3月31日、全町に出されていた避難指示が一部解除され、初めての正月を迎えました。町民の皆さまには、解除後の現在もそれぞれに自由な生活を強いられていることと思います。衷心よりお見舞い申し上げます。

さて、昨年4月以降、町民の方々の町内往来が大変多くなりましたが、町内の居住人口は400人余りであり、夜の灯りは少なく寂しい状況であります。しかし、復興は着実に進んでおり、町内には災害公営住宅や公的賃貸住宅が着々と整備されており、徐々に人口も増えてくるものと期待しております。

去る11月25日、26日には復興なみえ町十日市祭が開催されました。震災以降、初めての浪江町内での開催でしたが、天候にも恵まれ大変な賑わいでした。会場では再会を喜び浪江町の復興を誓い合う姿もあり、これからの町の復興を

予感させるような晴れやかなお祭りでした。

今年も、「浪江にじいろこども園」が開園し、「なみえ創成小・中学校」が開校になります。入学する児童・生徒は町の宝として、地域で温かく見守り育てていきたいと思っております。

また、若い人が働く場所がなければ復興に結びつかないため、産業団地の造成、企業誘致も進められております。藤橋地区の日本ブレイキ跡地には蓄電池会社の進出が決まり、誘致企業第1号となり、また、棚塩産業団地には水素製造拠点施設の建設が決定されました。

千年に一度の大震災、そして経験したことのない原子力発電所の事故、これら乗り越えるためには過去に学ぶことが大切であると思っております。その昔、相馬藩は天明・天保の飢饉を乗り越えてきました。その際に復興の根本となったのが「二宮尊徳仕法」でありました。日常的な創意工夫による「勤労」、収入の範囲で生活する「分度」、それによって得ら

れた蓄積を、自身の生活安定向上と仲間や社会への救済と投資に充てる「推譲」、そして誠実な実践である「至誠」によって達成されたものです。私たちが尊徳仕法に学び、浪江町を復興しなくてはならないと思っております。

私たちは、大震災以降、多くの方々にお世話になりました。このご恩に報いるには、私たち自身が復興し、浪江町が復興することが必要であると思っております。

中国の古事に「まず隗より始めよ」と言う言葉があります。大きな事を成し遂げるには、まず身近な事から少しずつ事を成す事が大切という意味であります。今年も、町民の皆さんと身近なことができることから始め「浪江町復興の礎となる年」としたいと思っております。

本年も昨年同様、全議員一丸となって様々な課題の解決に邁進いたしますので、ご指導・ご鞭撻を賜りますようお願いを申し上げます。新年のご挨拶

石井 悠子
高野 武
半谷 正夫
紺野 則夫
佐々木 勇治
平本 佳司
渡邊 泰彦
佐々木 恵寿
松田 孝司
山本 幸一郎
山崎 博文
泉田 重章
佐藤 文子
吉田 数博
馬場 績



浪江町議会議員
(議席番号順)

町長から行政報告をしました

※一部抜粋

復興まちづくり

帰還困難区域の復興再生に関する取組み



改正福島復興再生特別措置法に基づく、特定復興再生拠点区域復興再生計画案を策定し、国に計画認定の申請をしました。

この計画は、苜野、大塚、津島各地区の帰還困難区域内に復興拠点を設け、除染およびインフラ復旧・整備を行い、5年後を目途に避難指示解除を目指すものです。

帰還困難区域全体の避難指示解除に向けた第一歩として、着実かつ迅速に取り組みを進めてまいります。

の入居が決定しています。

また、9月に完成した幾世橋集合住宅については、11月末現在で80戸中38戸が入居を開始しています。11月10日には、幾世橋住宅団地第2期工事分と幾世橋集合住宅の残室分の入居抽選会を行い、高齢者向け住居7戸を除き、入居が決定したところです。

現在、集合住宅については12月中旬に入居できるよう手続を進めており、幾世橋住宅団地第2期工事の63戸についても、引き続き工事を進め、帰還に向けた住環境の確保に努めてまいります。

津波被災地の復興

防災集団移転促進事業による宅地等の買取りについては、契約手続中を含め、面積比で92.7%の契約状況となっています。

また、移転先住宅団地の整備については、分譲地整備について幾世橋地区7区画の工事が完了し、申込みを受け付けています。

請戸地区16区画については造成設計に基づき、用地取得を進めています。

「いこいの村なみえ」の整備

一時帰宅をされる町民と事業者の休憩所や滞在施設、また、町に来訪される

方々の宿泊場所として、いこいの村なみえの施設整備を行っています。

現在は、ログハウスタイプの仮設住宅の移築が完了し、いこいの村本館や浴室の改修工事を年度内完成に向けて進めています。

町内イベント



仮設商業施設「まちなみ・まるしえ」では、毎月第2土曜日・日曜日を「まるしえの日」とし、町に賑わいをもたらすイベントを定期的に開催するなど、町民に親しまれる施設としての取組みを継続的に実施しています。

10月14日、15日に、なみえの秋祭り「浪江音楽祭」を開催し、多くの方にご来場いただきました。

また、11月12日には、日本郵便株式会社との共催事業「地方創造シンポジウムin浪江」を開催し、まるしえイベントと連携した取組みを実施しました。さらに、11月25日、26日には、7年振りに町内で「十日市祭」が県主催の「ふるさと祭り2017」・「ドローンフェスタ2017」と同時開催され、

水道料金などの光熱水費を補助するなど、事業再開支援を実施してまいります。

雇用の場の創出・企業誘致の取組み

雇用の場の創出のため、北・南産業団地整備の基本設計、地権者への事業説明が完了し、現在は、北産業団地の用地買収を進めています。今後は、実施設計・造成工事を計画的に行ってまいります。

また、早期に進出を希望される企業へ提供する用地として、昨年度取得した浪江日本ブレイキ株式会社の既存建屋の解体工事や敷地整備工事を進めており、年度内には新たな企業へ提供ができるように進めています。

さらには、大規模水素製造拠点およびロボットテストフィールドの誘致箇所として整備を進めている棚塩産業団地においても、イノベーション・コースト構想関連産業の誘致を目指し整備を進めています。

誘致活動については、10月25日に震災後初となる産業団地への進出事業者としてフォーオールエナジー株式会社と「工場立地に関する基本協定」を締結し、来春の操業開始を目指し準備を進めているところです。町としても、立地が決定した事業者との連携、協力、フォローアップ等を行っていくと

消防団活動



町内の安全・安心づくり

10月1日、浪江町地域スポーツセンターにおいて、浪江町消防団秋季検閲式が開催され、135名の団員が参集し、功績章8名、精勤章18名の表彰や分列行進・囀団などが行われました。

また、震災前に実施していた町内での夜警活動が、少しずつではありますが再開しています。

引き続き、町民の皆さまが安心して暮らす防炎防炎体制の再構築に向け、消防団活動の一層の支援に努めてまいります。

福島県原子力防災訓練

10月28日、福島県との共催により、原子力防災訓練を実施しました。

訓練では、町内に居住する64名の町民の皆さまに参加いただき、浪江町地域スポーツセンターに集合し、二本松市の安達高校を避難所に設定した広域避難訓練を実施しました。

今回の訓練の検証を行い、今後、万が一に備えた態勢を構築できるよう改善に努めてまいります。

町内の除染・インフラ復旧

飲料水等安全確保支援事業



避難指示解除区域で帰還を希望する住民の安全・安心な飲料水を確保するため、井戸設置工事を進めており、11月末現在で1か所の工事が完了し、5か所の施工を進めています。

引き続き、住民の帰還促進のため、積極的に取り組んでまいります。

産業再興への取組みについて

町内での事業活動への支援



11月末現在の町内での事業者数は、再開・新規合わせて、76事業所となっています。また、再開には至っておりませんが、事業再開等の相談件数は85件となっています。

町としては、事業再開の相談支援を行っていくとともに、町内で再開した事業所に対し、電気料金や上・下

に、進出希望のある事業者と第2、第3の誘致に向け、話し合いを進めてまいります。

大規模水素製造拠点誘致

東京オリビック・パラリンビックに水素エネルギーを活用することを目指して、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術開発機構（NEDO）が実施する大規模水素製造拠点の整備事業について、8月の当町立地の決定を受けて、棚塩産業団地の用地取得や調査・設計を鋭意進め、11月29日の復興整備協議会において各種許可の手續を終えたところです。

引き続き、平成30年3月までに造成工事に着手し、平成30年半ばの水素製造プラント建設着工までに事業用地を提供できるよう、計画的に事業を進めてまいります。

帰還促進・事業再開支援事業



町内での需要喚起・地域経済活性化により町内再開事業者や町民双方の帰還

促進に資することを目的とし、7月1日より販売しているプレミアム付商品券については、購入者は1,473人となり、11月4日時点の販売額は8千万円を超え、50%のプレミアム率を含めた額は、およそ1億2千万円に達しています。更なる地域経済活性化のため、事業の周知を進めてまいります。

営農再開

9月27日に開催した浪江町地域農業再生協議会において、第二次浪江町農業再生プログラムを策定しました。本プログラムでは、これまでの農業再生への取組みを踏まえ、今年度より3か年で実施する農業施策や目標を掲げています。

また、10月30日には、認定農業者の経営計画の審査を行う浪江町農業者経営改善審査会を震災後初めて開催しました。

震災以降は、認定が切れた認定農業者の方から、制度資金の利用などの目的で再認定の申請がある都度、書面による決議を行っていました。この度の認定を含めても、現在の認定農業者は13名にとどまり、震災前の91名から大幅に減少しています。

今後、認定農業者の増加につながるよう、農業再生施策を推進してまいります。さらに、11月13日、14日には、酒田

藤橋・西台の3地区において、今後の営農に向けた地域での座談会を初めて開催しました。

これまでの町内での農業活動は、農地の保全が主でしたが、来年度から本格的な水利の復旧が見込まれる地区において、営農再開ビジョンを策定するためのモデル事業として、地域住民の皆さまとの話し合いを進めています。

営農再開ビジョンとは、その地域の営農の将来像であり、具体的には、誰がどこでどのような営農をするのかを取りまとめるものです。

来年度は、農事復興組合が設立されている全ての地区において、営農再開ビジョンを策定する予定で、農業者の方々とともに、浪江町全体での営農再開に向け尽力してまいります。

秋の農業体験イベント



10月7日、福島大学、東京大学、早稲田大学、新潟大学の学生を中心に、県内外の学生約50名が「浪江町 秋の農業体験イベント」に参加しました。当日はあいにくの雨となり、予定し

難指示が解除された区域の住民についても募集対象としたところであり、中通りや会津地方も含めた空き住戸がある団地全てに、入居意向のある町民が応募できるよう、引き続き、県に対して求めてまいります。

賠償支援

75歳以上の単身世帯など、高齢者96世帯を対象に、意向調査で支援を希望された442世帯に対し、平成27年度から請求支援を実施しています。

このうち、実際に訪問支援希望の申出のあった世帯は、9月末現在で184世帯となっており、これらの世帯の方々に対して訪問支援を行い、未請求損害の解消に努めているところです。

今後も引き続き、対象者への支援を継続し、未請求損害の解消に努めてまいります。

ADR集団申立て

9月20日、仲介委員が東京電力に對し、平成26年3月20日に提示した和解案の内容で、高齢者1名に係る和解契約書の調印を求めました。

しかしながら、東京電力はこれを拒否し、町としても、この和解案どおりの内容でなければ、個別の和解には応じないとの方針を示したことから、協

ていた稲刈りは実施できませんでしたが、ほ場の様子や乾燥機の仕組みを見学した後、今年収穫したばかりの浪江の新米を始め、浪江町産の食材を使った手作りの弁当を食べ、「どうすれば浪江町に新規就農者呼び込めるか」をテーマに、地元農業者の方々とワークショップを行いました。

その中で出た意見も踏まえ、今後の町の農業再生に取り組んでまいります。

水産業の再開に向けて



復旧工作中的の請戸漁港では、現在、仮設集荷所の設置工事を行っています。これにより、試験操業を行っていった魚類の集出荷作業時に、雨風がしのげるようになりま

このほかに、泉田川鮭ふ化施設の整備を検討する上で基本となる「ふ化施設整備基本計画」の策定業務委託の発注や、請戸漁港荷捌き場などの建設、水産加工団地造成工事の準備をするなど、浪江町の水産業の再生に向け準備を進めているところです。

議が決裂の状態にあります。したがって、現在、今後の仲介委員の対応を注視しているとおりであり、状況によっては、改めてご報告、ご説明の機会を設けてさせていただきますと考えています。

教育行政について

子育て支援

町立幼保連携型認定こども園「浪江にじろくも園」が完成し、9月29日に落成式を行いました。

11月から一時預かり保育を開始したところ、11月末までに延べ33名の子供の利用をいただいています。

今月からは平成30年4月の本格開園に向け、園児の募集を開始したところ

です。また、10月2日に、通算で7回目となる「こどもの笑顔フォトコンテスト」の表彰式を開催しました。コンテストには、71作品の応募があり、最優秀賞を含む15点を選定いたしました。本庁舎で行われた表彰式には、受賞者の家族など8組が出席し、賞状と記念品を贈呈いたしました。

町民の健康管理

総合健診



9月9日より浪江町地域スポーツセンターを皮切りに、県内10地区において11月7日までのうち22日間、総合健診を実施し、3,531人の方が受診されました。

また、10月10日から12月25日までのうち18日間、福島県医師会、相双保健福祉事務所等にご協力をいただき、健診結果の返却会を実施し、「健診結果の説明」および「保健指導」を行っています。11月末現在で、233人の方にご参加いただいています。

引き続き、町民の健康維持増進に積極的に取り組んでまいります。

生活支援（LCSN）

応急仮設住宅

11月20日現在の仮設住宅の入居状況

は、供与戸数2,445戸に対し入居戸数が350戸、入居者数は601名、入居率は14.3%となっています。各仮設住宅における入居者数が極めて少数となっており、入居者の安全・安心を確保するため、今後も、仮設住宅の集約を進めるとともに、住宅確保の見通しを立てられずにいる方に対しては、できる限り懇切丁寧な支援を続けてまいります。

町外の復興公営住宅



町外の復興公営住宅の入居状況については、11月1日現在で1,604世帯、2,808名の入居が決定し、1,488世帯、2,613名が入居を開始しています。

また、県は11月20日開始の定期募集から、相双およびいわき地区の一部の復興公営住宅の空き住戸について、避

みんなで ともに 乗り越えよう

浪江町を復興していくためには、町民の生活再建・健康管理、インフラの復旧、将来に向けたまちづくり、賠償問題、絆の維持など多くの課題があります。その中で、町がどのような取り組みをしているのかをお知らせします。

浪江町国民健康保険運営協議会(委嘱状交付式)を開催しました



11月29日、浪江町国民健康保険運営協議会および委嘱状交付式が浪江町役場本庁舎で開催されました。協議会では、馬場町長から浪江町国民健康保険の運営に関して概要を説明し、「今後とも、関係機関の協力、支援等を仰ぎながら、なお一層の財政基盤の安定と事業の充実に取り組んでいく所存ですので、皆さま方のご理解とご協力をお願い

い申し上げます」と挨拶があり、各委員に委嘱状を交付しました。

浪江町国民健康保険運営協議会は、国民健康保険事業の運営に関する重要事項を審議する町の諮問機関で、被保険者代表、保険医または保険薬剤師の代表および公益代表の委員各4名から構成されています。

■浪江町国民健康保険運営協議会委員(敬称略)

【被保険者代表】

荒 洋子(副会長)、蒔田みどり、渡辺みや子、岩野壽良

【保険医または保険薬剤師代表】

手塚 徹、今村貞哉、木村雄二、鎌田正良

【公益代表】

田村友正(会長)、金澤文隆、鈴木芳徳、近藤京子
(任期:平成29年11月1日~平成31年10月31日)

健康保険課国保年金係 ☎0240(34)0242

原発事故による損害賠償でお困りの方へ ADRセンターが無料で和解仲介します

東京電力の提示金額に納得できない方など、どなたでも当センターをご利用いただけます。現在の申立て以外の損害についても、申立て可能です。また、裁判よりも手続が簡便かつ無料※1で、ご本人様お一人でも申立てができます。証拠書類がない場合でも申立て可能であり、仲介手続の中で、センターの調査官が不明な点を丁寧にお伺いします。

手続が終了している21,270件のうち、8割強である17,453件※2が和解成立に至っています。

※1 送料等の実費は発生します。 ※2 平成29年11月末現在の件数です。(速報値)

最近の和解事例

帰還困難区域(浪江町)に自宅を有していたが、本件事故時には自主的避難等対象区域(福島市)に単身赴任をしていた申立人について、住民票上の住所地や単身赴任中の生活状況等を考慮して、中間指針第四次追補第2の1指針I)①に基づく精神的損害の一部が賠償された事例(和解事例1129)。

※和解事例は、あくまで申立人の個別事情に基づいて和解した例であり、一般的に適用される基準ではありません。

お問合せ先 原子力損害賠償紛争解決センター 無料電話 0120(377)155

学校教育



福島民報社主催コンクール「かなえよう」ともたの夢プロジェクト」で浪江小学校、津島小学校が、応募があった県内217校の中から学校賞を受賞しました。両校では「なりたい自分に向かって生き生きと学ぶ子ども」という重点目標を掲げており、日頃の学校生活が賞に結びつきました。

生涯学習

10月7日に二本松市日山パークゴルフ場で町長杯秋季パークゴルフ大会、10月14日に浪江町地域スポーツセンターで町長杯家庭婦人バレーボール大会、10月21日に二本松市郭内ゲートボール場で町長杯ゲートボール大会、10月26日には幾世橋小学校グラウンドで町長杯グラウンドゴルフ大会を開催しました。11月19日には第29回市町村対抗福島

その他

浪江町名誉町民顕彰式および第45回浪江町功労者表彰式

11月3日の文化の日、7年振りに町内で浪江町名誉町民顕彰式および浪江町功労者表彰式を浪江町地域スポーツセンターにおいて開催しました。名誉町民顕彰式で称号をお贈りした原中勝征氏は、茨城県医師会長、日本医師会長などの要職を歴任され、現在

県縦断駅伝競走大会が開催され、沿道で多くの方が声援を送る中、総合26位、町の部9位入賞というすばらしい成績をおさめました。11月25日、26日には十日市祭と同時に開催で、浜通りを中心とした県内外の民俗芸能継承団体が一堂に会し「ふるさと」の祭り2017」が開催されました。浪江町からは大堀芸能保存会、川添芸能保存会、浪江町相馬流れ山踊り保存会、標葉神社浦安の舞保存会、南津島郷土芸術保存会、室原郷土芸能保存会の6団体が参加し、地域で受け継がれてきた伝統芸能を披露し、ふるさとことつながらを改めて感じるものとなりました。

も地域医療の発展に尽力されています。これらの功績により旭日重光章を受章されるなど、当町出身者として郷土の名譽を著しく高めました。また、東日本震災の際には、医薬材料や食料品等の多くの物資や多額の義援金の寄附などにより、物心両面から浪江町民に対し、大変なご支援をいただいています。今回の称号贈呈により、荒義尚様、松浦京様、原田直之様に続き、4人目の名誉町民となりました。また、功労者表彰式においては、様々な分野において活躍され町の発展に尽力いただいた方々や全国各地から浪江町民に心温まるご支援をくださった方々に対し、特別功労表彰7名、功労表彰5名、善行表彰12名の皆さまに賞状および記念品を贈呈し、ご功績を讃えたところであります。

オリジナルフレーム切手の発行

町では、多くの方々が浪江を知り、浪江に来ていただくきっかけをつくることを目的に、オリジナルフレーム切手シート3種類(故郷、「継承」、「再建」)を各1,000部、計3,000部を製作し、10月23日に日本郵便株式会社一般の引渡式を行い、11月8日から一般販売を開始しました。販売開始以降、大変好評をいただい

第48回衆議院議員総選挙

10月10日公示、10月22日投票日。投票開始、不在者投票、投票日当日からその後の開票まで、適正な選挙事務執行に努めました。

今回の選挙では、期日前投票所4か所、当日投票所7か所を設置しました。また、選挙公報を全有権者に発送し、投票所の場所や受付時間の周知を図ると同時に、避難先の市区町村で投票ができる不在者投票制度の周知を重点的に行い、さらに、仮設住宅から投票所までを結ぶバスを運行するなど、投票機会の確保と投票率向上に努めました。小選挙区選出議員選挙の結果ですが、当日有権者は1万5,789名で、投票者数は7,417名、投票率は46.98%、前回の投票率44.25%に比べ、73ポイント上昇しました。今回の選挙においても、期日前投票者数および不在者投票者数が全体の約6割を占めており、選挙のお知らせ等による事前の情報提供が、今後ますます重要になるものと思えます。今後も引き続き、なお一層の有権者への周知啓発、投票機会の確保に努め、投票率の向上に取り組んでまいります。

浪江町帰還支援一時宿泊所 「ホテルなみえ」をご利用ください！

町では、町民の方々の帰還準備等の負担軽減を目的として、浪江町帰還支援一時宿泊所「ホテルなみえ」を開設しています。

この度、より多くの方に施設をご利用いただけるよう、利用できる方の範囲を拡大しました。浪江町にお越しになる際には、ぜひご利用ください。

ご利用の場合は、「ホテルなみえ」へ直接ご連絡ください。

施設を利用できる方

- 浪江町に住所を有する方（平成23年3月11日時点で住所を有していた方も含みます）
- 上記①の親族等
- 町民の自宅片付けや事業再開等を手伝うボランティアやNPOの方
- 震災前に浪江町に住所を有していた方
- 町内で開催されるイベント等へ来場する方
- 町の各種復興事業に関係している方
- その他復興に資する方

※町民の利用を優先します。このため、②から⑦までのいずれかに該当する方は予約できる部屋数に制限があります。また、受付時に詳細な内容をお伺いします。詳しくは、ホテルなみえまでお問合せください。

大浴場について

- 利用時間 10時～21時（最終受付 20時30分）
- 利用料金 1人 200円（宿泊者無料）

※宿泊しない方でも利用できます。
※貸しバスタオルが有ります。（利用の場合は、別途100円かかります）

宿泊について

- 利用料金 1人1泊 2,000円
（大浴場利用料金も含む）
- 客室 洋室（シングルルーム） 27部屋
洋室（ツインルーム） 4部屋
和室（定員2名） 1部屋
- 時間 チェックイン 15時
チェックアウト 10時
- 客室アメニティー
歯ブラシ、ボディソープ、シャンプー、リンス、フェイスタオル、バスタオル

※食事の提供はありません。
※最終チェックイン・門限は20時です。
※連泊は最大4泊5日です。
※浴衣等は備え付けていませんので、ご了承ください。
※ペットは入館できません。

宿泊のご予約・お問合せ

- キョウワプロテック株式会社
浪江町大字権現堂字新町18番地
TEL 0240(23)5410
受付時間 9時～17時

※遅くとも宿泊予定日の2日前までにご予約をお願いします。
※原則、先着順です。ご予約はお早めをお願いします。

ここからは広告です。

水素水サーバー い～水 H₂ 販売及びレンタルを始めました！

カラダに水素、できたての水素水。
安全 安心 健康

「い～水 H₂」とは

「い～水 H₂」は、一般の水道水やガロンボトルの水から水素を豊富に含む水を生成する画期的なサーバーです。本サーバーは水を純水にまでろ過した上で、溶存水素濃度の高い中性の水素水を作ることができるので、口あたりの良いまろやかな水素水をお楽しみいただけます。

誠意と技術で奉仕する
東北工業建設株式会社

詳細は当社ホームページをご覧ください！
東北工業建設株式会社 検索

お問い合わせは 環境衛生事業部まで
TEL.024-573-4127

なみえ創成小学校・なみえ創成中学校 入学・転学説明会 開催

平成30年4月に浪江町内で開校する「なみえ創成小学校」および「なみえ創成中学校」の入学・転学説明会を開催しますので、入学・転学を希望される方はご参加ください。

- 日時 1月27日(土) 10時から12時まで（受付 9時50分から10時まで）
- 場所 浪江町立なみえ創成小学校・中学校 校舎
浪江町大字幾世橋字来福寺西73番地（浪江東中学校）
※駐車場は「浪江にじいるこども園」をご利用ください。
- 内容 学校での生活、入学までの準備、入学式、通学（スクールバス）、給食等について
- その他 参加を希望する場合は、下記問合せ先まで、事前にご連絡ください。



学校に関するご相談を
お受けしています。
遠慮なくご連絡ください。

問 教育委員会事務局学校教育係
TEL 0243(62)0301

町内で営業を再開しました

マイスターコーティングいわき店 浪江営業所（佐藤工業）



町民の
皆さんへ

弊社は、平成29年6月1日より浪江町生活再建の第一歩として、ハウスクリーニングおよびハウスコーティング業務を再開いたしました。
ご自宅のお掃除などおうちのお悩みを弊社までお気軽にご相談ください。

マイスターコーティングいわき店
浪江営業所（佐藤工業）
代表者 佐藤 忠
〒979-1525 浪江町大字高瀬字堀内182
TEL 080(1842)1609
TEL 0246(84)7413(マイスターコーティングいわき店)
FAX 0246(84)7414

問 産業振興課商工労働係 TEL 0240(34)0247

町の農林水産業 再生に向けて

◎ 産業振興課農政係 0240(34)0245

地域の営農再開に向けて

11月13日、14日、酒田・藤橋・西台の3地区において、今後の営農に向けた地域での座談会を開催しました。

これまで、町内の農業活動は農地の保全管理が中心でしたが、平成30年4月以降、立野用水路と苅宿頭首工の幹線水路が、本格的に復旧する見込みです。このため、営農再開に向けた地域



の方向性を定めるモデル事業として、地域の話合いを進めています。

今回の座談会で、農家の方から「担い手の問題」、「個人営農の難しさ」など、様々な課題が挙がりました。平成30年1月には2回目の座談会を予定しており、課題に対する具体的な方向性をまとめていくこととしています。

なお、来年度は、他の地域においても同様に、地域の座談会を進めていく予定としています。

農業委員会だより *第5回*

平成30年7月からの農業委員・農地利用最適化推進委員について

前回、農業委員会制度の改正についてお知らせしました。今回は農業委員と農地利用最適化推進委員の業務等についてお知らせします。

	農業委員	農地利用最適化推進委員(新設)
要件	農業に関する識見を有し、農地等の利用の最適化の推進に関する事項その他農業委員会の所掌する事項に関し、その職務を適切に行える者	農地等の利用の最適化の推進に熱意と識見を有する者
業務	<ul style="list-style-type: none"> ● 毎月の委員会で、農地の権利移動や転用などについて審議し、許認可の決定を行う ● 町の農地利用の最適化の推進に関する活動を行う 	担当する区域において、現場活動(担い手への農地の集積・集約、耕作放棄地の発生防止・解消等)を行う
選任方法	町長が議会の同意を得て任命する	農業委員会が委嘱する
定数	12人	18人

※どちらも町の非常勤の特別職になります。

法改正により、従来からある農業委員会の必須業務に加え、「農地利用の最適化」が必須業務と位置付けられ、農業委員会が的確に機能するよう、現場での活動を農地利用最適化推進委員が担当することとなりました。

農業委員および農地利用最適化推進委員の募集については、平成30年3月頃に町広報紙、町ホームページ等でお知らせする予定としています。

◎ 浪江町農業委員会事務局 (産業振興課内)
0240(34)0245

玉ねぎを定植しました

11月上旬、北棚塩・幾世橋・苅宿・立野・加倉・川添・高瀬の各地区で、12軒の農家の方々が玉ねぎの定植を行いました。5月からの双葉農業普及所が主催する勉強会や指導会により、玉ねぎを栽培する農家が著実に増え、昨年に比べ倍以上になりました。平成29年は耕作面積が増えたことと大型機械による定植が可能となり、各農家では作業を機械化することで、来年度以降も耕

作面積の拡大を目指します。平成29年における主な苗の品種は、北棚塩の佐々木久雄さんが丹精込めて育てた「元気の良い「もみじ3号」」です。各農家は、ほ場の地力を付けるため事前に堆肥などを導入し、収量増加を目指しています。玉ねぎの収穫は、平成30年6月頃の予定です。定植からおよそ半年、農家の方々は美味しいうま味の成長を心待ちにしています。



河川魚類放射線モニタリング結果

平成29年6月から10月にかけて、河川の魚等のモニタリングを行いました。結果は下表のとおりです。

魚種	河川名	場所	採取日	測定値 ベクレル/kg	
天然鮎	高瀬川	六ヶ堰	8月24日	49	
			7月17日	62	
		鷹ノ巣橋	8月24日	82	
			9月1日	70~76	
			9月25日	76	
	酒井橋	8月24日	123		
		9月25日	67		
		請戸川	掃部関頭首工	7月2日	561
				7月5日	635
				7月12日	463
7月21日	551				
9月25日	246				
放流鮎	高瀬川	眼鏡橋	8月3日	28	
			8月24日	57	
			9月25日	86	
	請戸川	小倉沢橋	7月20日	280	
			8月24日	531	
		水門口	7月20日	351	
			8月24日	498	
	鮎	高瀬川	小野田橋~谷津田橋	9月1日	66
				9月25日	78
				9月1日	146
旧国道~下流		9月1日	84~226		
		10月5日	18		
		9月1日	676		
請戸川	掃部関頭首工~国道	9月1日	676		
		9月1日	67		
ウグイ	高瀬川	酒井橋	9月1日	67	
			請戸川	小出谷	7月15日
掃部関頭首工~国道	9月1日	278			
	モクズガニ	高瀬川	鷹ノ巣橋	9月1日	482
9月1日				134	
9月1日				134	
旧国道~下流			6月18日	338	
			7月16日	282	
ヤマメ	請戸川	小塚	8月20日	463	
			9月16日	906	
			6月18日	597	
			7月16日	756	
			8月20日	959	
		白迫	9月16日	593	
			7月20日	870	
			7月20日	742	
			7月15日	1,240	
			7月16日	363	
イワナ	請戸川	白迫	7月16日	363	
			9月16日	1,230	

- 室原川・高瀬川漁業協同組合では、放射線モニタリングのために特別採捕をしています。
- 現在町内の河川(葛尾村、田村市都路町含む)での捕獲行為は禁止されています。また、食の安全確保のためにも捕獲行為は禁止されています。
- 測定値は、センウム134と137の合計です。
- 食品の基準は、100ベクレル/kg以下です。

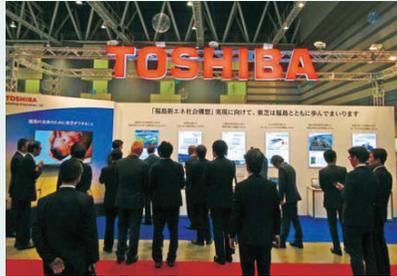
◎ 室原川・高瀬川漁業協同組合 福島仮設事務所 024(572)5836

福島新エネ社会構想における 再生可能エネルギー利用 水素プロジェクト始動！

ふくしま再生可能エネルギー産業フェアでPR

11月8日と9日、郡山市のビッグパレットふくしまにおいて、「ふくしま再生可能エネルギー産業フェア (REIFふくしま) 2017」が開催され、浪江町で実施される再生可能エネルギー利用水素プロジェクトが、株式会社東芝のブースで紹介されました。

また、水素を燃料とする燃料電池自動車「MIRAI」がトヨタのブースで展示されるとともに、「燃料電池自動車MIRAIの開発と水素社会実現に向けたチャレンジ」と題してチーフエンジニア田中義和氏の講演やMIRAIの試乗会も開催されました。



株式会社東芝のブースの状況



トヨタの水素自動車：MIRAI

棚塩産業団地

棚塩産業団地では、2020年度までの段階的な供用開始を目指して、今年の春に造成工事に着工予定です。

【棚塩産業団地の整備計画】

- 水素製造拠点施設 (約22ヘクタール)
- 福島口ボットテストフィールド滑走路 (約5ヘクタール)
- 産業用地エリア (約11ヘクタール)



棚塩産業団地イメージ図

※各イメージ図は、今後変更となる場合があります。



水素プラント完成イメージ

このプロジェクトは、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術開発機構 (NEDO)※が実施する事業の一環として、東芝エネルギーシステムズ株式会社、岩谷産業株式会社および東北電力株式会社が事業主となり、棚塩産業団地内に1万キロワット級の世界最大級の水素製造装置を備えた水素エネルギーシステムを構築し、2020年度中に運用を開始します。ここで製造した水素は、東京オリンピック・パラリンピックで活用されることが見込まれています。

※国立研究開発法人新エネルギー・産業技術開発機構 (NEDO)とは、日本最大級の公的研究開発マネジメント機関として、経済産業行政の一翼を担い、「エネルギー・地球環境問題の解決」および「産業技術力の強化」の二つのミッションに取り組む国立研究開発法人です。

風しん予防接種で 未来の赤ちゃんを守ろう

町は、赤ちゃんの先天性風しん症候群を予防するため、風しん抗体検査およびワクチン接種の費用を助成しています。



▶対象者

- 浪江町に住所がある方で、
- ①妊娠を希望している女性
- ②妊娠を希望している女性の配偶者
- ③妊娠している女性の配偶者

▶助成金額

風しん抗体検査の費用および麻しん風しん混合ワクチン、風しんワクチンいずれか1回の接種費用全額
※助成方法等の詳細は、お問合せください。

男前体操体験会を開催しました

12月6日、浪江町地域スポーツセンターにおいて、男性を対象に男前体操体験会を開催しました。



東北福祉大学の健康運動指導士からストレッチ体操やダンベル体操、椅子に座ってできる体操などを教えていただきました。

「体を動かしたいけど何から始めたらよいか分からない」、「筋力の衰えが気になる」、「健診結果で運動を勧められた」、「日中誰とも話すことがない」という方、1月も開催しますので、ぜひご参加ください。

..... ■ 次回の男前体操 ■

- ▶日時 1月16日(火) 10時~11時30分
- ▶場所 浪江町地域スポーツセンター 会議室
- ▶対象 男性の方のみとなります

特定保健指導を受けましょう

お腹まわりの肥満に加えて脂質異常、高血圧、高血糖のうち二つ以上当てはまる状態をメタボリックシンドロームといいます。メタボリックシンドロームの状態をそのままにしておくと、心臓病、脳卒中、糖尿病などの様々な病気を発症するおそれがあります。

メタボリックシンドロームの診断基準



腹囲 (お腹まわり)
男性...85cm以上
女性...90cm以上

+

□脂質異常

中性脂肪...150mg/dL以上
HDLコレステロール...40mg/dL未満
どちらか一つ、または両方当てはまる

□高血圧

収縮期血圧...130mmHg以上
拡張期血圧...85mmHg以上
どちらか一つ、または両方当てはまる

□高血糖

空腹時血糖...110mg/dL以上
または HbA1c(NGSP値)...6.0%以上

- 一つ該当
メタボリックシンドローム 予備軍
- 二つ以上該当
メタボリックシンドローム 基準該当

保健 だより



健康保険課健康係

TEL 0240(34)0249
TEL 0243(62)0168



健診の結果から、メタボリックシンドロームの発症リスクが高い方は「特定保健指導」の対象者に選ばれます。

特定保健指導の対象になると、保健師や管理栄養士などの専門家から、生活習慣を見直すためのサポートを受けられます。大切な健康を守る貴重なチャンスです。ぜひ利用してください。

特定保健指導には こんなメリットがあります

食事や運動など生活習慣の改善について専門家のアドバイスを無料で受けられます。	自覚症状が出たときには、ほとんどの場合はすでに病気が進行しています。特定保健指導を受けることで自覚症状が出る前に対処することができます。	健康的な生活習慣を身に付けることで将来的に病気になるリスクが低くなり、医療費を節約することができます。
--	--	---



特定保健指導の対象の方には、町の保健師等がご連絡や訪問をさせていただくことがあります。この機会に生活習慣を見直し、メタボを脱出しましょう！



1月の休館日

1日(祝月) 2日(火) 3日(水) 8日(祝月)
15日(月) 21日(日) 22日(月) 29日(月)

浪江 in 福島ライブラリー きぼう
(仮設浪江図書館)

TEL・FAX 024(573)4295

E hamielib@gmail.com

〒960-0241 福島市笹谷字片目清水30-8

◆貸出冊数 1人5冊まで ◆利用時間 9時~17時
※お気軽にご利用ください。



みんなの図書館

読んでみませんか



「あんば様」 「歯形の栗」 「あっこ淵」

「浪江まち物語つたえ隊」の紙芝居が絵本になりました。請戸の「あんば様」、大堀の「歯形の栗」、津島の「あっこ淵」の3作品です。絵本になったふるさと浪江の民話をお楽しみください。



「手紙 お母さんへ」
浪江町から静岡へ避難した堀川さんご夫婦が絵本を出版されました。

飼っていた犬の「桃」ちゃんからお母さんへのお手紙という形で浪江町の人や自然、そして避難生活の苦悩などがつづられています。

また、本の絵は、浪江町で学習塾を営んでいた堀川さんの教え子たちが協力して描いたものです。

やってみよう！ダンベル体操 浪江町内でもダンベル教室を 開催しています

浪江町内でダンベル教室を始めました。どなたでも参加できます。興味のある方はぜひご参加ください。

- ▶日 1月10日(水)・19日(金)
 - ▶場 浪江町役場本庁舎 3階301会議室
 - ▶時 10時から11時30分まで
 - ▶内 ストレッチ、ラジオ体操、ダンベル体操など
 - ▶持 水分補給用の飲み物
- ※ダンベルは町で準備します。
※動きやすい服装でご参加ください。



ダンベル体操は1日15分 いつでもどこでも、誰でもできる体操です。本格的にトレーニングしたい人から日頃運動していない人まで、それぞれの体力に合わせてできる体操です。脳の活性化にもつなげることができますよ。



広げよう
ママ友の輪

1月と2月の かもめっ子クラブ

- ◆郡山市 1月11日(木) 10時~ コスモスふれあいセンター
2月8日(木) 10時~ コスモスふれあいセンター
- ◆いわき市 1月18日(木) 10時~ いわきなみえ交流館
2月1日(木) 10時~ いわきなみえ交流館
- ◆南相馬市 1月25日(木) 10時~ 高平生涯学習センター
2月22日(木) 10時~ 高平生涯学習センター



環境省からのお知らせ

被災家屋等解体に係る申請受付 **終了**のお知らせ (帰還困難区域を除く)

環境省で実施している被災家屋等の解体申請の受付は、

平成30年3月30日

で終了となります。

申請期間の延長はありません。被災家屋解体を希望される方は、平成30年3月30日までに被災家屋解体または家屋被害調査の申請をしてください。

※平成30年3月31日以降、被災家屋解体申請はできません。

【建物解体の留意点】

- 付属建物（倉庫、納屋、店舗、ブロック塀等）のみの解体も可能です。
- ※ 付属建物の場合、災証明書は不要です。
- 解体申請後のキャンセルは可能です。

家屋被害調査の申請・相談

浪江町役場住民課税務管理係

TEL 0240(34)0223

平日 8時30分～17時15分
(土・日・祝日・年末年始を除く)

家屋等の解体に関する問合せ先

環境省 福島地方環境事務所浜通り北支所

TEL 0244(26)9912

平日 8時30分～17時15分
(土・日・祝日・年末年始を除く)

土・日・祝日・年末年始を除く

【被災家屋解体申請先】

株式会社高島テクノロジー 被災建物解体受付窓口

● 二本松窓口

TEL 0120(603)016

受付時間 平日 8時30分～16時30分
二本松市北トロミ573
(浪江町役場二本松事務所隣)

● 南相馬窓口

TEL 0120(664)123

受付時間 平日 9時～17時
南相馬市原町区錦町一丁目132-1
レスディビル2階(原ノ町駅東口)

● 浪江町役場本庁舎窓口

TEL 0120(770)443

受付時間 平日 8時30分～17時
浪江町大字幾世橋字六反田7-2
(浪江町役場本庁舎1階西側)

思い出の品展示場を開設しています

現在、津波被災地におけるがれき等の選別作業の際に発見された写真、アルバム、賞状などの「思い出の品」を、一人でも多くの所有者やご家族のお手元にお返しできるよう、展示場を開設しています。

浪江町内にお戻りの際、お越しの際は、ぜひお立ち寄りください。

- **展示場所** 旧双葉ギフト店舗内(国道6号沿い)
浪江町大字高瀬字牛渡川原217
- **開場時間** 9時～16時
- **お問合せ** TEL 0240(24)0100
TEL 0244(44)3162 (株式会社安藤ハザマ棚塩出張所)
- **主な展示物** 写真、アルバム、賞状、ぬいぐるみ、位牌等

休業日等の詳細については、浪江町ホームページをご覧ください。

浪江にじいろこども園 一時預かり保育事業

浪江にじいろこども園は、平成29年11月に「一時預かり保育」を開始し、4世帯5名の方が延べ33回利用されています。

「一時預かり保育」とは、日頃、お子さんの世話をしている急に病人が出たり、入院したり、冠婚葬祭などで世話ができなくなったときなどに、一時的にお子さんをお預かりするものです。町内に立ち入る際にもお預かりできます。ぜひ、皆さまご利用ください。

※詳しい事業・利用内容、申込み方法等はこども園へお問合せください。

一時預かりの様子

室内では音楽に合わせて楽器を演奏したり、ボールプールやブロックで遊んだりしています。園庭では砂遊びや固定遊具で遊び、体を動かして楽しんでいます。



浪江にじいろこども園 TEL 0240(25)8619

子育て広場

子育てサロン「ほかほかテラス」第4回の様子をお伝えします。



10月6日(金)、南相馬市高平生涯学習センター和室で未就学児の保護者を対象に開催しました。

第4回は、ハンドクリーム作りとそれを使ってのハンドマッサージを体験していただきました。

ハンドクリーム作りでは、リラックス効果や抗菌、疲労回復作用など効果が異なる精油6種類の中から好きな香りを選び、それにアロマオイルを混ぜてオリジナルのクリームを作りました。参加されたお母さん方には、ハンドマッサージでゆったりとした時間を過ごしていただいたことで、「癒しのひととき」をプレゼントすることができました。

浪江にじいろこども園 TEL 0240(25)8619

今回も引き続き自筆証書遺言について説明します。

前回、検認（裁判所が遺言書の形状や内容を確認し記録する手続）の説明が途中になりましたので、補足します。

検認を経ず、遺言書を開封した場合も、検認手続をするよう説明しましたが、それは、遺言の執行には検認手続を経ている必要があるからです。遺言の執行とは、例えば、遺産である不動産の名義を、遺産を受け継いだ者に変えることです。遺言で受け継いだ不動産の登記名義を変えるためには、検認を経たことの証明書を法務局に提出しなければいけないことになっています。

次に、自筆証書遺言の訂正について説明します。自筆証書遺言の訂正は、訂正場所を示して、これを変更したことを記載して署名し、訂正した場所に押印することによって行います。しかし、この方法はやや分かりにくいのではないかと思います。自筆証書遺言を訂正する必要が生じたなら、古い

遺言書を破棄して、新しい遺言書を作成する方法をお勧めします。なお、内容が抵触する二つの遺言書が出てきた場合、抵触している部分については、日付が新しい遺言書が優先されます。また、共同遺言の禁止という定めもありません。同じ紙に2人遺言を書くこと無効となりますので、一人ずつ遺言を書くようにしてください。

民法の定める遺言の方式の説明は以上になりますが、方式については以上ですが、有効な遺言を作成するために、内容について気を配ることが必要です。例えば、不動産を遺言によって特定の相続人に受け継がせたい場合、どの不動産を受け継がせるのかをはっきり特定して記載しないといけません。誰に何を受け継がせるのかが不明確だと遺言は無意味なものとなります。不動産であれば、登記簿に記載されている地番等特定すべきです。預金も口座番号等で特定すべきです。なお、全財産を一人に相続させるとする場合などは、一つ一つ財産を特定する必要があります。次回、公正証書遺言について説明します。

いつか役に立つ 法律 知識 No.13



弁護士 大橋 征平
総務課 主幹
(所属：福島県弁護士会)

1月は

毎月
第2土曜・日曜は
まるしえの日♪

13日土
11時～14時

14日日
11時～14時

まち・なみ・まるしえ

machi namiji marche

浪江町仮設商店街

ステージ

11時～ ピアノ弾き語りとベースによる演奏
清永雅也 (埼玉県)

12時～ 秋田県鹿市のなまはげショー (秋田県)

13時～ ライブ 門馬よし彦、牛来美佳 (浪江町出身)

11時～ 落語・紙切り・南京玉すだれ
噺の会じゅげむいわき支店 (いわき市)

12時～ ライブパフォーマンス
MEHIKARI BOYZ (いわき市)

13時～ 歌とダンス
南相馬&杉並トモダチプロジェクト (南相馬市)

イベント(両日)

「なまはげ」登場！
秋田県鹿市から「なまはげ」が2匹やってきます。
※ステージ以外にも不定期で会場に現れます。

「似顔絵描き たれめのリリー」(神奈川県) 来場！
ご希望のお客様の似顔絵を描いてプレゼントします。※会場内で受付します。

きりたんぼ汁ふるまい！
秋田の料理人による「きりたんぼ汁」をご賞味ください。

各日先着200食

ローソンまるしえ店
恵方巻試食&予約会！
試食：各日先着200食

記念品 うけどん
ブランケット
※まち・なみ・まるしえオリジナル商品
各日先着200枚

2月は10日(土) 11日(日)に開催します。

☎ 産業振興課商工労働係 ☎ 0240(34)0247

賠償請求 はお済みですか？

第9回 家財賠償

東京電力の賠償は損害項目が多岐にわたっています。損害項目別にシリーズ化して解説しますので、ご一読ください。第9回は「家財賠償」です。

内容

「家財賠償」では、避難によって持ち出しができなかった家財を賠償請求できます。ただし、仏壇や高額家財等を請求する場合、請求する家財の写真が必要となります。環境省による解体事業の申請受付が平成30年3月30日までとなっていますので、請求する家財のある方は解体前に写真をお撮りください。未請求の方は賠償支援係へご相談ください。

	家財(定型)		定型的賠償金額を超える家財がある場合	家財(個別)	
	内容	写真		内容	写真
一般家財 (30万円未満)	定額の賠償(世帯構成等で金額変動)	不要	→	写真等により金額を査定(定型的賠償金額の超過分を賠償)	必要 (下表A-1)
高額家財 (30万円以上) ※	定額で20万円を賠償			必要 (下表A-1、A-2)	

※高額家財(30万円以上)の例
婚礼堂、着物、ピアノ、大型テレビ、高級オーディオ、絵画、骨董品、五月人形、お雛さま等

	定額		選択 どちらかを	個別査定	
	内容	写真		内容	写真
家財(仏壇)	定額で40万円を賠償	必要 (下表B-1、B-2)	←	写真等により査定した金額を賠償	必要 (下表B-1～B-6)

写真の撮り方

概要は以下のとおりとなりますが、家財ごとに撮り方が異なりますので、事前に東京電力へご確認ください。

	写真の撮影箇所
家財(個別)	A-1 対象となる家財が全て写っている写真(一部屋単位) A-2 一品ごとの特徴が分かる写真 (家財全体を撮影した写真、型式、型番をアップで撮影した写真)
家財(仏壇)	B-1 仏壇全景(扉を開けた状態) } 定額 B-2 仏壇全景(扉を閉めた状態) } B-3 仏壇の中の全景 } 個別査定 B-4 彫刻部分 B-5 時絵・飾り金具部分 B-6 その他仏壇、仏具の特徴(例：ご本尊、位牌等)

注意点

家財(定型)で高額家財の賠償を受けている場合、家財(仏壇)、家財(個別)の請求の際に精算が発生します。

東京電力
連絡先

土地・建物・家財について ☎ 0120(926)596
受付時間：9時～19時(月～金曜日(祝日を除く))
9時～17時(土・日曜日、祝日、1月2日・3日)

☎ 総合窓口課賠償支援係 ☎ 0243(62)1105

7年振り 町内で十日市祭



11月25日と26日、浪江町地域スポーツセンターにて、復興なみえ町十日市祭が開催されました。

十日市祭が町内で開催されるのは震災後初めてのことで、この日は福島県主催の「ふるさとの祭り2017in浪江」と「福島ロボットテストフィールドダブルOPEN祭ドローンフェスタ2017in浪江町」も同時開催され、会場全体が大いに盛り上がりました。

ステージイベントでは、浪江町出身の民謡歌手原田直之さんやお笑いタレント母心さんによるライブのほか町内芸能団体による演芸などが披露され、会場には大堀相馬焼陶芸教室、浪江町名店コーナーを始め、なじみの露店約100店が立ち並び、浪江小・津島小学校、浪江中学校や各自治会による作品展示、ホール内外に各種ブースが設置されるなど、盛りだくさんのイベントに終日多くの来場者で賑わいました。

両日とも好天に恵まれたこともあり、2日間で約3万人の来場がありました。



十日市祭開催に 寄附をいただきました

浪江町復興事業協同組合様（会長 鈴木仁根様）から「町内で開催される十日市祭に役立ててほしい」との思いから浪江町に寄附をいただきました。

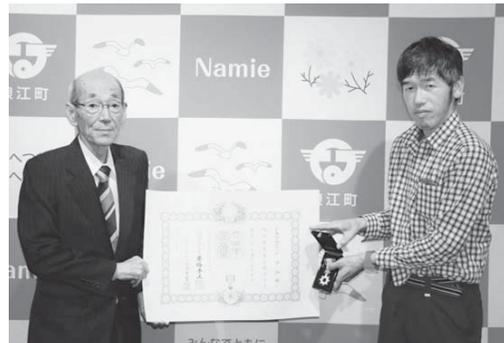
ありがとうございました。



叙勲伝達式が行われました



紺野廣邦さん



(故)戸浪淑雅さんのご遺族

全国防犯功労者・功労団体表彰

11月9日、浪江町役場町長室にて、平成29年度全国地域安全運動中央大会において防犯栄誉銀章を受賞された君島勝見さんが受賞報告をされました。

君島さんは長年にわたる防犯功労により表彰され、現在も浪江地区防犯指導隊長、浪江町防犯見守り隊長を務められており、浪江町内および二本松市内において、率先して防犯活動を続けられています。

福島県からは、君島さんを含め、個人9名と1団体が表彰されました。

この度の受賞、おめでとうございます。



がんばれ!

なみえ



皆さまの身の回りにある楽しい話題、
いっふう変わった話題などの情報を募集しています。

☎ 企画財政課情報統計係
TEL 0240(34)0241

11月3日、浪江町地域スポーツセンター会議室にて、紺野廣邦さんへの叙勲伝達式が行われました。

紺野さんは、平成元年4月から3期12年にわたり浪江町議会議員を務められ、地域自治振興に尽力されました。その功績により、「旭日単光章」を受賞されたものです。

11月29日、浪江町役場町長室にて、(故)戸浪淑雅さんへの叙勲伝達式が行われ、ご遺族が出席されました。

戸浪さんは、昭和56年4月から4期16年にわたり浪江町議会議員を務められ、地域自治振興に尽力されました。その功績により、「旭日単光章」を受賞されたものです。

ふくしま駅伝大会の応援 ありがとうございました!

11月19日、第29回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会（ふくしま駅伝）が開催され、53チーム（全59市町村）が白河市カタールスポーツパークから福島県庁までの16区間94.8kmを競い合いました。

浪江町は昨年と同じく町の部9位入賞、全体では一つ順位が上がり26位でした。

選手は合宿と月1回の合同練習を経て、個人の走力とチームの団結力を高め、全力で走り抜くことができました。皆さまの応援ありがとうございました。



なみえっ子5ファイブ小・中学校リズムダンス ふれあいコンクール全国大会出場

11月21日、浪江町役場二本松事務所にて、第5回全国小・中学校リズムダンスふれあいコンクール全国大会（小学校部門）に出場する浪江小学校・津島小学校の出場報告会が行われました。

このコンクールは、内閣府や文部科学省が後援する「子供たちの豊かな人間形成や体力向上」を目的とした大会で、この度、浪江小学校・津島小学校の児童の皆さんが予選を通過し、12月26日に東京で開催される全国大会に出場することになりました。

児童の皆さんは、教育長を始め、多くの町民の前で創作ダンス「んだげんちよ」を元気に披露し、大会出場への意気込みを伝えていました。



ふれあいセンターの 緑化奉仕作業をしていただきました

11月22日、(一社)福島県造園建設業協会相双支部様のご厚意により、ふれあいセンターなみえ敷地内の緑化奉仕作業が行われました。

震災以降、手入れがされていない植栽やシラカシなどの高木類の剪定もしていただきました。



浪江町セカンド・スクール企画事業 「浪江ふるさと体験教室」



●伝統料理
「鮭ご飯・紅葉汁」の講義



●先端技術
「ドローン」操縦体験・レース



●伝統工芸
「大堀相馬焼」陶芸教室

11月11日、二本松市岳下住民センターにて、浪江ふるさと体験教室が開催されました。

この教室は、浪江町に縁のある子供とその保護者を対象に開催され、浪江町の伝統工芸「大堀相馬焼」の陶芸教室や、伝統食の「鮭ご飯・紅葉汁」の講義と食事、相双地区で進められている「イノベーション・コースト構想」による新しいロボット技術であるドローン操縦体験を行い、参加者全員がふるさと浪江町の良さに触れ、絆を深める機会となりました。

本宮市区長会連絡協議会との 意見交換会を行いました

11月15日、浪江町役場本庁舎大会議室にて、本宮市区長会連絡協議会と浪江町行政区長会の意見交換会が開催されました。

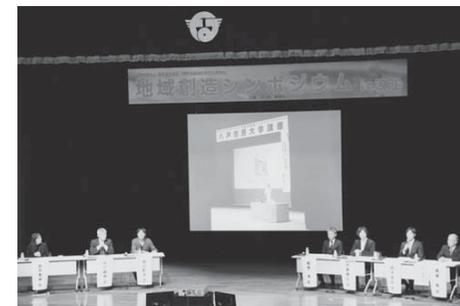
浪江町行政区長会長から避難者支援に関するお礼の挨拶、町から浪江町の現状等について説明をした後、浪江町の復興状況や本宮市民と浪江町民との交流などについて意見交換が行われました。



地域創造シンポジウム in浪江

11月12日、浪江町地域スポーツセンターにて、地域創造シンポジウムin浪江が開催されました。

パネルディスカッションでは、宮口副町長、スポーツセンターの鈴木尚広さん（元読売巨人軍・相馬出身）を始めとするパネリストが、それぞれの立場からできる地域の活性化、交流人口の拡大、地域の創造などについて、意見を出力しました。



東日本・家族応援プロジェクト inふくしま2017

12月3日、浪江町役場本庁舎において、立命館大学大学院応用人間科学研究科による「東日本・家族応援プロジェクト」として、同科教授の団士郎先生による漫画トークが開催されました。あわせて、本庁舎ロビーでは家族漫画の展示がありました。

漫画トークでは、団先生が「家族理解」をテーマに、実話をもとに描いた漫画を題材として話を進め、その題材に対して参加者同士が意見交換するなど、参加者は、人の代わりにしてあげるのではなく、自分でできるように応援するという支援の在り方、人の気持ちや立場を察することの大切さなどについて理解を深めました。



出動式

年末年始における 事件事故防止活動を実施しました

12月8日、浪江町地域スポーツセンターにて、年末年始における事件事故防止活動出動式が行われました。

出動式後、金融機関や浪江町内の路上において防犯・交通安全啓発活動が実施され、犯罪抑止と事故防止を呼び掛けました。

交通事故が多くなる季節です。交通ルールを守り事故防止に努めましょう。



防犯啓発活動



交通安全啓発活動

情報

ひくあっぷ

問合せ
申込み
電話
ファクス
メールアドレス
ホームページアドレス
フリーダイヤル

浪江町個人住宅改修 支援事業補助金

町内の住環境整備を図り居住人口の増加を進めるため、浪江町内にある個人住宅のリフォームや修繕などに要する費用について、改修工事を行う所有者に対し「浪江町個人住宅改修支援事業補助金交付要綱」に基づき補助金を交付します。

▽対象になる方

- 町内に住宅を所有している方
- ▽対象になる住宅
 - 町内の個人住宅
 - 町内の併用住宅および併存住宅の個人住宅部分
- ※帰還困難区域の住宅は対象に

浪江診療所のお医者さん

☎浪江診療所 ☎0240(23)6173

- 診療時間 9時～12時
14時～16時
 - 場所 浪江町役場本庁舎北西側
 - 診療体制 月・火・木・金曜日…木村医師
水曜日…派遣医師
※第2水曜日午後は整形外科
 - 診療内容 内科・外科
※各種健診も行っています
- ※年始は、1月3日まで休診となります。

仮設津島診療所のお医者さん

☎仮設津島診療所 ☎0243(24)1431

- 診療時間 9時～12時・14時～16時
- 1月
- 4日(木) 関根・木村(皮膚科)
- 5日(金) 関根(午前)・玉井
- 9日(火) 関根
- 10日(水) 関根・西・村松(午後)(内科)
- 11日(木) 関根・今村(婦人科)
- 12日(金) 関根(午前)・玉井
- 15日(月) 関根(午前)・JCHO二本松病院(午後)
- 16日(火) 関根
- 17日(水) 関根・西・福島医大(午前)(整形外科)・村松(午後)(内科)
- 18日(木) 関根・木村(皮膚科)
- 19日(金) 関根(午前)・玉井
- 22日(月) 関根(午前)・JCHO二本松病院(午後)
- 23日(火) 関根
- 24日(水) 関根・西・福島医大(午前)(整形外科)・村松(午後)(内科)
- 25日(木) 関根・今村(婦人科)
- 26日(金) 関根(午前)・玉井
- 29日(月) 関根(午前)・JCHO二本松病院(午後)
- 30日(火) 関根
- 31日(水) 関根・西・福島医大(午前)(整形外科)・村松(午後)(内科)

(先生の都合により変更あり)
* JCHO: 独立行政法人地域医療機能推進機構
※12月より、JCHO二本松病院 六角先生は午後のみとなります。
※年始は、1月3日まで休診となります。

なりません。

※災害救助法に定める応急修理に係る補助(上限52万円・平成25年度事業終了)を受けた住宅は対象になりません。

▽対象工事

平成30年3月31日までに完了する個人住宅の改修工事
※家電製品の購入、物置の設置、外構工事などは対象になりません。

※平成25年4月1日以降に実施した改修工事を含みます。

▽補助金額

住宅の改修工事に要した経費(ただし、最大25万円)
※所有者一人1回限り、1住宅1回限りとします。

▽受付期間

平成30年3月30日(金)まで

申 函 住宅水道課住宅係
0240(34)0232

浪江町住宅清掃費 補助金

東日本大震災および福島第一原子力発電所事故により、長期間にわたり管理ができず汚損等の被害を受けた浪江町内の住宅清掃に要する経費に対し15万円を上限として補助金を交付します。

※公営住宅および民間等の賃借を目的とする住宅、解体予定の住宅は除きます。
※住宅または設備の改修、修繕補修等にかかる費用は対象と

なりません。

▽対象者

東日本大震災発生時に、浪江町(帰還困難区域を除く)に居住していた方で、居住していた住宅を清掃し再び居住しようとする方(すでに居住している方を含む)

※補助金の支給は1住宅につき1回限り、1世帯につき1回限りです。

※平成25年4月1日以降、すでに清掃が完了している住宅も対象となります。

▽受付期間

平成30年1月31日(水)まで
※平成30年3月31日までに清掃が完了すること。
▽清掃業者について
清掃業者が分からない方に

よろしく お願いします

12月4日付けで任期職員として採用されました。町民の皆さま、よろしくお祈りします。



住民課
宇佐見貴光

は、浪江町と協定を結んでいる清掃業者をご案内いたします。
申 函 住宅水道課住宅係
0240(34)0232

平成29年度の浪江町
就学援助の申請受付
を開始します

平成28年度に町で認定した世帯、平成29年度に初めて小学校に入学した児童がいる世帯に対して申請書類を郵送しますの
で、町で行う就学援助の対象となる方は申請してください。
それ以外の方で申請を希望する場合は、書類を郵送しますのでご連絡ください。

※就学援助は、原発避難者特例法により、原則、避難先自治体で実施することになってい
ます。就学援助を希望される
方で、29年度分の申請をして
いない方は、まずは通学先の
学校または教育委員会へお問
合せてください。

※避難先自治体で就学援助を受
けられる場合は、対象となり
ませんのでご了承ください。
▼就学援助対象者
避難先自治体で就学援助を受
けられなかった方

▼援助内容
浪江町就学援助規則に基づき、
学校給食費（実費）および就学
に必要な学用品費等にかかる経
費の一部を援助します。

▼申請期限
平成30年1月31日(水)
甲 園教育委員会事務局学校教
育係
0244(62)0301

小・中学校
遠距離通学費を
助成しています

遠距離通学をしている児童・
生徒の保護者に対し、通学費を
助成しています。

▼対象となる通学距離（片道）
●小学生 4km以上
●中学生 6km以上

▼助成金額
●公共交通機関を利用している
場合
定期乗車券等購入金額
●右記以外の場合
月額1,000円以内、年間
10か月限度

※スクールバスを利用している
児童・生徒の保護者、生活保
護を受けている保護者は対象
となりません。

※避難先自治体で通学費の助成・
援助を受けている場合は対象
となりません。

▼申請方法
●公共交通機関を利用している
場合
申請書（様式第1号）に定

平成30年1月31日(水)
甲 園教育委員会事務局学校教
育係
0244(62)0301

道路改良・舗装工事のお知らせ

下図の箇所にて、道路改良・舗装工事を行います。工事期間中は通行の安全に十分配慮し、工事の早期完成に努めますので、ご理解とご協力をお願いします。



- 1 工事名 平成29年度 第17-41370-0133号
道路橋りょう整備（帰還）工事（改良舗装）
- 2 工事場所 双葉郡浪江町大字井手地内
（県道井手長塚線）
- 3 工事期間 平成30年1月9日から
平成30年3月30日まで
- 4 作業時間 9時から17時まで（日曜日は除く）
- 5 発注者 福島県双葉建設事務所
事業部道路課
担当者 佐野
TEL:0244(26)1214
- 6 施工業者 田中・栗林特定建設工事共同企業体
現場代理人 栗林建設株式会社 成田
TEL:0244(26)7133（栗林建設(株)東北支店）

※工事についてお気付きの点等ある場合は、上記の現場代理人または担当者までご連絡ください。

ここから下は広告です。

引越も、不用品処分も、お掃除も、草むしりも、
クロネコヤマトにお任せ下さい。

クロネコヤマトでは、快適に生活する為のあらゆるサービスを行っています。
どんなことでもお気軽にご相談ください。

◆お引越作業
◆不用品の処分
◆家電のクリーニング

◆入居前後のハウスクリーニング
◆エアコンのクリーニング
◆草むしりや庭木の伐採なども

クロネコヤマト引越センター
福島県いわき市平下神谷御城66-1
電話：0246-34-8036
F D：0120-008-008

バス式線量計の
返却・変更手続きは
お済みですか

町民の健康管理を目的として、
バス式線量計の貸出しを行っ
ています。

平成29年9月末に配布した
バス式線量計の測定期間（3
か月）が終了しましたので、
バス式線量計を返却されてい
ない方は、使用の有無にかかわ
らずご返却ください。

▼返却方法
10月から12月まで使用した

バス式線量計は、12月下旬に
送付したバス式線量計に同封
されている青い返信用封筒（長
瀬ランダウア株式会社宛）でご
返送ください。

▼変更手続き
登録内容を変更される方は、
次の方法で手続きをしてください。

- ① 浪江町役場にお持ちいただく
場合
同封の「浪江町バス式線
量計登録変更依頼書」にご記
入の上、本庁舎、二本松事務
所または各出張所（福島、い
わき、南相馬）までお持ちく
ださい。
- ② 郵送する場合
同封の「浪江町バス式線
量計登録変更依頼書」にご記
入の上、返信用封筒にてご返
送ください。
- ③ 電話連絡の場合
健康保険課放射線対策係ま
でご連絡ください。

※長瀬ランダウア株式会社より
直接皆さまにバス式線量計
をお届けしているため、町役
場へ提出する避難住民届以外
に、別途住所変更の登録が必
要となります。

健康保険課放射線対策係
TEL:0244(62)0266
FAX:0244(62)0261

つながる ところ

町民の皆さんからお寄せいただいた情報を掲載します

平成9年
浪江町立浪江小学校卒業生へ
（昭和59年4月～昭和60年3月生まれ）
同窓会のお知らせ

同窓会を下記日程で開催します!!
11月末時点で、SNSにより半数以上の方と連絡
がつき、遠方からも来てくれる予定の方が増えてき
ました。「みんなに会いたい!!」という強い思いか
ら、この場をお借りしてお知らせします。該当され
る方からの連絡をお待ちしています。
親御さん、お知り合いの方、このお知らせを該当
する方にお伝えいただけますようお願いいたします。
会場予約・準備の関係上、連絡期日まで日数があ
りませんが、期日までに必ず連絡をお願いします。

- 日時 平成30年6月23日(土)
- 場所 福島市土湯温泉 向瀧旅館
- 時間 昼の部 11時～15時（福島駅より送迎バス有）
夜の部 18時～20時（館内にて2次会）
- 会費 昼の部のみ 5,000円
宿泊費（1泊2食付）15,000円
☆昼+宿泊 20,000円
☆お子様連れの参加も大歓迎です☆

※参加、不参加にかかわらず必ず該当する方はご連絡
をお願いします。
ご不明な点も下記へお問合せください!
※連絡期日 平成30年1月31日(水)まで
☆期日が過ぎてもご連絡お待ちしております!
※先生にも参加をしてほしいと考えています。もし
該当の先生がいらっしゃいましたらご連絡をお願
いいたします。担任でなくても構いません。ぜひ
ご連絡ください!

幹事：早坂はやこ（旧姓 板倉）
小川あやみ（旧姓 佐藤）
harunanaaki@icloud.com
TEL:080(6023)5252（早坂はやこ）
TEL:080(1673)5525（小川あやみ）

ここから下は広告です。

二本松法律事務所
NIHONMATSU LAW OFFICE
TEL:0243-23-0795 予約制
初回相談無料! 土曜日も相談対応!
月～土（電話受付は平日のみ） 弁護士：井上 航
二本松市若宮2-163-1 NTT二本松ビル4階
9:00～17:00 ACCESS▶警察署隣・NTTドコモ右脇入口
http://nihonmatsu-lawfirm.jp

田村市船引町で営業しています。
特選ツアー（福島空港発着）
★30年3月25日（日）出発
淡路島・小豆島・国宝姫路城花巡りの旅 2泊3日
参加旅費：大人¥108,000-（4名～5名1部屋利用・個室利用別途）
心に残る旅の思い出作りをお手伝いさせていただきます。
（株）サンフラザ観光 福島県知事登録旅行業 第2-349号
〒963-4312 福島県田村市船引町船引字原田9 ふねひきパティ店
TEL:0247-73-8097 FAX:0247-73-8098
代表取締役 先崎 敏一郎

平成30年度採用 浪江町職員(資格免許職(保育士))採用候補者選考試験のお知らせ

■試験職種、採用予定人員および主な職務内容

試験職種	採用予定人員	主な職務内容
資格免許職(保育士)	若干名程度	子育て支援・保育行政全般

■採用予定時期 平成30年4月1日以降

■受験資格

試験職種	生年月日、資格・免許等
資格免許職(保育士)	昭和38年4月2日以降に生まれた方で、保育士免許および幼稚園教諭免許を有する方、または平成30年4月末までに取得見込みの方(学歴は問いません。)

※職務経験期間、資格および免許の確認のため、最終合格決定後、資格、免許証の写しおよび在職期間証明書等を提出していただくこととなります。
※採用時に普通自動車免許を有していることが条件です。

■試験の期日、場所および発表

区分	期日	時間	試験場	発表
選考試験	平成30年 2月3日(土)	◆受付 9時～9時30分 ◆小論文試験 10時～11時30分 ◆面接試験 13時30分～	「浪江町役場」 浪江町大字幾世橋字 六反田7番地2	平成30年2月下旬 役場掲示板に合格者の 受験番号を掲示する ほか合格者に通知 します。

■受付期間

平成30年1月18日(木)まで(執務時間中に限ります。)
郵便による申込書提出の場合は、平成30年1月16日(火)までの消印のあるものに限って受け付けます。

■職員採用試験の申込用紙請求・申込書送付・お問合せ

〒979-1592 浪江町大字幾世橋字六反田7番地2
浪江町役場 総務課行政係 ☎0240(34)0235
※申込用紙は、町ホームページからもダウンロードできます。

平成30年度 浪江町臨時職員の登録を受け付けています

任用期間は原則6か月以内で、勤務実績等に応じ、町が必要と認めるときは更新する場合があります。任用は登録制です。

なお、登録されても必ず任用されるとは限りませんが、ご了承ください。

■登録職種

	登録職種	要資格	時給	勤務時間
1	一般事務補助 (浪江町本庁、二本松事務所、各出張所、診療所、浪江町内新設学校、スポーツセンター、図書館等)		825円～1,021円	町職員の勤務時間に準じます。
2	小中学校用務員		787円～1,011円	
3	給食調理員		810円～1,021円	
4	保育教諭	○	912円～1,021円	
5	生活支援バス・スクールバス等運転手	○	825円～1,021円	
6	看護師	○	1,002円～1,327円	

■申込みについて

- 申込み期限 平成30年1月31日(水)
※期限後も随時受け付けますが、4月1日の採用候補者からは除かれる場合があります。
- 受付時間 8時30分～17時15分
(土曜、日曜、祝日および年末年始を除く)

■申込み方法

浪江町役場総務課、二本松事務所および各出張所に申込用紙がありますので、必要事項を記入の上、浪江町役場総務課へ提出してください。なお、申込用紙は町ホームページからもダウンロードできます。

■採用方法

登録者の中から、登録者の希望および各担当課の業務内容などを考慮し、書類選考を行います。その後、各担当課から登録者へ連絡し、面接による選考を行い任用予定者を決定します。

申・問 総務課行政係 ☎0240(34)0235

厚生労働省福島労働局委託事業「福島雇用促進支援事業」 福島広域雇用促進支援協議会からのお知らせ

自分再発見セミナー



就職活動にお悩みの方へ、世代で異なる悩みにアプローチ！さらに、性格診断テストから新たな自分を発見し、就職への一歩を踏み出しましょう！

- ◎40代までの自分再発見セミナー
- ◎50代からの自分再発見セミナー

- ▷日時 1月24日(水) 10時～12時
- ▷場所 ビッグパレットふくしま
マルチバーバスルーム1・2
(郡山市南2丁目52番地)
- ▷定員 各20名程度
- ▷申込み締切 1月19日(金)

行くしかない!! 合同就職面接会 in 郡山



求職者必見!!イベント開催!求人票では分からない企業の魅力を直接あなたにアピール。ダイレクトに話を聞くことで、知らなかった企業に興味湧き、選択の可能性も広がります。人見知りの方も、プレゼンを聞いたら、気分はもう知り合い感覚!?
予約不要。入退場自由。履歴書不要。

- ▷日時 1月24日(水)
13時～17時(受付12時30分～)
*企業プレゼン
(イベントのみ先着70名)
 - ▷場所 ビッグパレットふくしま
(郡山市南2丁目52番地)
- ※雇用保険受給者は求職活動実績になります。
参加証明書を発行します。

ビジネスシーンに合わせた仕事のソゴ技パソコン術講座



就職に有利!!即戦力をアピール!!仕事に求められる実践テクニック教えます。初心者OK!
こんな方におすすめ!
◎自己流をなんとかしたい
◎パソコンを使えるか自信がない
◎「自分のできる!」がハッキリする
◎就活のアピールポイントを増やしたい

- ▷日時 2月7日(水)～2月28日(水) 15日間
9時～15時50分
 - ▷場所 ダイコー株式会社
(南相馬市原町区錦町1-154)
 - ▷定員 20名
 - ▷申込み締切 1月29日(月)
- ※全課程修了の方に修了証を発行します。

共 通 事 項

- 受講料・テキスト代無料です。
- 申込み締切後、当該事業の主旨に基づき厳正に選考します。
- 申込み者多数の場合は、早目に受付を締め切る場合があります。
- 当協議会の各種セミナー、講習会へご参加いただいた方(雇用保険受給者)で、証明書が必要な方へ参加証明書を発行します。
- 詳しくは、チラシまたはホームページをご覧ください。

申・問 福島広域雇用促進支援協議会福島統括窓口
(福島市中町4番20号 みんゆうビル202号)

☎024(524)2121

☎0244(524)2125

🌐http://fkkoyou.net/

📄働きたいネット で検索

- ホームページトップQRコード



がんばる浪江町!
プレミアム付商品券
の使用期限は
平成30年1月31日です

現在販売中の「がんばる浪江町!プレミアム付商品券」の使用期限は、

1月31日(水) です。

使用期限を過ぎると商品券は無効となります。また、払戻しはできませんのでご注意ください。

■追加店舗

●マイスターコーティングいわき店 浪江営業所
☎080(1842)1609

**休日販売を
ご利用ください**

▼販売日
1月13日(土)・14日(日)
10時30分～15時
▼販売場所
浪江町役場本庁舎1階出納室窓口(本庁舎1階東側)

※平日は産業振興課窓口で販売しています。

☎0240(34)0247

東京電力ホールディングス株式会社からのお知らせ

■家屋の清掃(片付け)のお知らせ
浪江町内(帰還困難区域を除く)の住宅の清掃(片付け)を実施させていただきます。

▼内容
不要となった家財道具等の屋外(敷地内)への搬出および掃き掃除

▼区域
帰還困難区域を除いた区域

▼実施期間
平成30年3月18日(日)まで

▼受付時間
平日9時～12時、13時～16時

▼受付期間
平成30年2月28日(水)まで

■住宅への進入路等除草のお知らせ

ご自宅に一時帰宅される際に支障となっている自宅玄関までの進入路および1～2台分の駐車スペースの雑草について、除草作業を実施させていただきます。

▼内容
公道から自宅玄関までの進入路および1～2台分の駐車ス

浪江町内デマンドタクシーをご利用ください

デマンドタクシーとは?

デマンドタクシーとは、予約制の乗合いタクシー運行事業です。10人乗りのジャンボタクシー2台で運行し、浪江のご自宅等から、町内や南相馬市まで送迎します。



こんな時にご利用できます

例1 浪江の自宅から仮設商業施設のまち・なみ・まるしえまで行きたい。
例2 浪江駅から浪江の自宅まで乗りたい。
例3 浪江の自宅から南相馬市の病院とスーパーに行きたい。

まち・なみ・まるしえ
浪江の自宅
南相馬市の病院・スーパー

ベースの除草

▼区域
浪江町全区域

▼実施期間
平成30年3月30日(金)まで

▼受付時間
平日9時～12時、13時～16時

▼受付期間
平成30年2月28日(水)まで

■簡易作業のお手伝い(駆けつけ隊)のお知らせ

町民の皆さまが困っている事案や人手が必要な作業について、お手伝い活動を実施させていただきます。

▼内容
簡易な除草や重量物の屋内移動など(2名で1時間程度でできる軽作業)

▼区域
帰還困難区域を除いた区域

▼実施期間
平成30年3月30日(金)まで

▼実施日
火曜日・金曜日(祝日は除く)

▼受付時間
9時～12時、13時～15時

▼受付期間
平成30年3月30日(金)まで

☎080(5527)3959

※お電話が混み合うこともござ

水道管の凍結防止について

気温が氷点下4℃以下になると、水道管が凍結するおそれがありますので、ご注意ください。

凍結を防ぐには、水抜栓にて水を抜く必要があります。あらかじめ水抜栓の場所と動作の確認をしておいてください。

また、外気にむき出しとなっている水道管は、発泡スチロール製の保温材やタオルを巻いて保温してください。上水道メーターボックスの中にも、保温材や布切れなどを濡らさないようビニール袋等に入れて、ボックス内を保温してください。

▼凍結した場合
凍結箇所にはタオルを置き、その上からお湯をかけてください。(凍結箇所)に直接お湯をかけると、管が破損する可能性があります。

▼浪江町内で修繕が必要になった場合
浪江町指定給水装置工事業者へ依頼してください。

※上水道の開栓も随時行っていますので、ご了承ください。

ます。(帰還困難区域は除く)開栓を希望される方は、ご連絡ください。

☎0240(34)0234

「お客さま確認シート(避難先届)による郵便物等の転送取扱い終了のお知らせ

東日本大震災に伴う被災者の方々への郵便物等の対応として、「お客さま確認シート(避難先届)」にて転送してまいりましたが、「避難先届」は平成30年1月31日をもって新規受付を終了し、1年後の平成31年1月31日をもって、郵便物等の転送の取扱いを終了させていただきます。

ご利用中のお客さまには、「転居届」の提出をお願いします。

なお、現在ご利用中の「避難先届」の取扱いは、「転居届」による転送開始日をもって終了となります。

引き続き、郵便サービスの引き続き、郵便サービスの利用にご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

☎0244(23)1012

※お電話が混み合うこともござ

ハウスクリーニング承ってます。
帰る準備、残す準備、一緒に考えませんか!

業務内容
・ハウスクリーニング
・ハウスマンテナンス
・防虫・防カビ
・防臭・防臭地管理

対応地域 いわき市・広野町・楡葉町・富岡町・浪江町・小高区

※ 現在帰還困難区域でのサービスは行っていません

有限会社 マルイ装美 ☎0294-87-6413

本社:福島県双葉郡双葉町大字長塚字町東119-1 mail: info@emptybase.com
Empty base:茨城県日立市伊勢2208-3 HP: http://emptybase.com

創業40年地元の石材店(浪江町津島地区)
現在、大玉村にて事業を再開しています。

末永石材工業
TEL 0243(24)5931 FAX 0243(24)5932

お墓のことでお悩みの方ぜひ相談下さい
新しいお墓、古いお墓の解体行っています。

住所 福島県安達郡大玉村大字戸原敷16-1 代表 末永 一郎 携帯080-1843-9129

1. ご利用いただける方 浪江町に住居票がある方
2. 運行時刻 9時～17時(日曜・祝日・年末年始を除く)
※南相馬市行きは原則、火・木・土曜のみ運行
3. 利用料金 無料(一定期間は料金免除措置)(現在は公費により運行しています)
4. ご利用方法 下記コールセンターに電話で予約をしてください。

〈お問合せ先〉 ●予約受付に関すること **コールセンター ☎0240(35)4125**
●その他事業内容等に関すること **企画財政課企画調整係 ☎0240(34)0240**

心の健康相談を実施します

相双保健福祉事務所では、様々な心の問題でお困りの方、またその家族を対象に、精神科医による「心の健康相談」を実施しています。

自分一人で悩まず、お気軽にご相談ください。秘密は厳守します。

※相談は無料です。事前にお申込みください。

▽日時
1月19日(金) 14時～16時

▽場所
新地町保健センター
(相馬郡新地町谷地小屋字樋掛田40-1)

▽対象者
●面接試験
●高等学校卒業者および卒業見込みの方
※離職されている方または転職を考えている方で、専門技術を身に付けて再就職を目指したい方も対象としています。

県立テクノアカデミー浜追加募集

福島県立テクノアカデミー浜では、平成30年4月入学生を募集します。

▽追加募集料
(募集人員：11月17日現在)
TEL 0244(26) 1132

- 短期大学校
- ①計測制御工学科(11名) 能力開発校
- ②機械技術科(7名)
- ③建築科(12名)
- 募集人員は変更する場合があります。
- ▽募集日程
- 3次入学試験
- 出願期間
1月9日(火)～1月15日(月)
- 試験日
1月19日(金)
- 合格発表
1月24日(水)
- ▽試験内容
- 筆記試験
数学I(短期大学校)、数学Iまでの基礎(能力開発校)
- 面接試験

●その他
●平成30年度は授業料等が減免措置となり、東日本大震災時に被災地(福島・宮城・岩手県全域)に居住された方は入学検定料、入学料、授業料が全て無料となります。

●出願の手続方法など詳しい説明

明および学校見学などを希望する方は、お問合せください。

☎福島県立テクノアカデミー浜
〒975-0036 南相馬市原町区菅浜字奥掛場45-1
12
TEL 0244(26) 1555
学生募集担当 星後藤 藤田
http://www.tc-hamaac.jp/

注意! ごみの出し方は、市町村によって違います

ごみの分別方法や出し方は、お住まいの市区町村により異なります。それぞれ決められたごみの出し方を遵守してください。

また、買い物の時にエコバックを持参してレジ袋をもらわないようにするなど、ごみの減量化・リサイクル(再利用)を日々の生活から心掛けましょう。

浪江町メールマガジンの登録はお済みですか?

浪江町のホームページはほぼ毎日更新されています。最新の行政情報やイベント情報が、リアルタイムで閲覧できますので、インターネット接続が可能な方は定期的な確認をお勧めします。

また、ホームページ更新情報を一覧にしてメール配信するサービス(浪江町メールマガジン)も提供しています。こちらもぜひご利用ください。

浪江町ホームページ
URL www.town.namie.fukushima.jp
浪江町メールマガジンの登録はこちらから
URL www.town.namie.fukushima.jp/soshiki/2/63.html

浪江町タブレットをお持ちの方には自動的に配信されます。
メールマガジン → Gmail

「つながろうなみえ」ご存知ですか?

浪江町が運営する公式フェイスブックページ「つながろうなみえ」は、町民の皆さんだけでなく全国の「浪江サポーター」向け情報コミュニティです。

様々なイベントの事前告知や写真つきレポートのほか、新聞各紙に掲載された浪江町民の紹介記事へのリンクなどがリアルタイムでご覧になれます。

フェイスブックのアカウントを持っていない方でも、インターネットに接続すれば閲覧可能です。ぜひご利用ください。

浪江町公式フェイスブックページ
「つながろうなみえ」
URL www.facebook.com/tsunagarou.namie

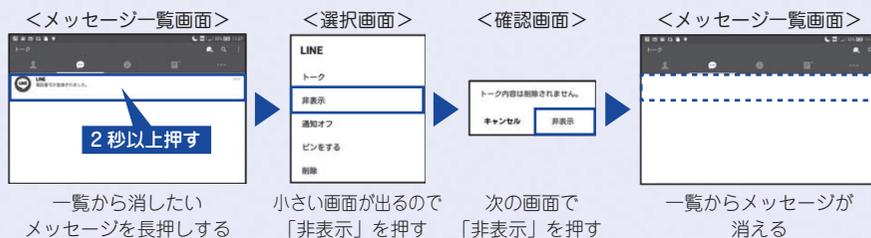
なみえタブレット 通信

本年もよろしく
お願いします



LINE 勝手に入ってくるメッセージを非表示にする方法

LINE を利用されている方で、「知らない人からのメッセージが勝手に表示されるので、それを消したい」というお問合せが増えています。そこで、今回はその対処法をお伝えします。ポイントは、「LINE のメッセージ一覧画面から消したいメッセージを長押しする」です!



なみえ写真投稿で新年の写真を投稿しよう!



今月のお題は「2018年初〇〇!」

投稿は、ホーム画面にある【なみえ写真投稿】を押して、画面の指示に従い操作を進めてください。

⚠ 投稿をする際は著作権侵害や誹謗中傷のおそれがないよう注意しましょう。

なみえ新聞に記事を掲載しませんか?



なみえ新聞では、浪江町に関わるイベントや活動の報告など告知情報を掲載することができます。皆さまが所属しているサークルや団体等で町民の皆さまにお伝えしたい情報がありましたら、なみえ新聞に記事を掲載します。

記事掲載ご希望の方は、企画財政課情報統計係までお問合せください。

「なみえ新聞」は、パソコンや iPhone・スマートフォンでも見ることができます。

【パソコン】の方

下記 URL をブラウザに入力
<https://news.namie-tablet.jp/>

【iPhone】の方

下記 URL をブラウザに入力
<https://news.namie-tablet.jp/>



【スマートフォン】の方

Play ストアで「なみえ新聞」と
入力してアプリをダウンロード



タブレットに関する
お問合せ

浪江町タブレットサポートセンター ※通話料無料
☎ 0800(919)3287 (平日9時～17時15分
年始休み1月1日～3日)

消防署からのお知らせ



謹んで新年のお祝いを申し上げます。
本年もより一層の**火の用心**をよろしく願ひいたします。
皆さまのご健康とご多幸をお祈り申し上げます。



年始から「火の用心！」を心掛けましょう

この季節は空気が乾燥し、火災が発生しやすい季節です。
火災はいつ、どこで起きるか分かりません。
素晴らしい一年にするためにも、火災予防を徹底しましょう！



冬になると注意が必要な病気とは？

冬は空気が乾燥します。夏は水やスポーツドリンクなどで水分を補給することが多いと思いますが、冬になると温かいお茶やコーヒーを飲む人が多いのではないのでしょうか？
種類にもよりますが、お茶やコーヒーには利尿作用があり、**知らぬ間に脱水**になってしまう場合があります。脱水になり、血がドロドロになると心筋梗塞など病気の危険が潜むこととなります。水分補給や加湿をして対策をとみましょう。

窒息事故に気をつけて！

年末年始は、餅などによる窒息事故が多くなります。年間を通じて「不慮の窒息」による死者数の**85%以上**を65歳以上の高齢者の方が占めており、特に**1月は高齢者の占める割合が約90%**となっています。
不慮の窒息事故を防ぐためには周りの方の協力も必要です。
特に高齢者がいるご家庭は、餅を小さく切ったり、食事の様子を見るなど注意を払うようにしましょう。



平成29年度全国統一防火標語

「火の用心 ことばを形に 習慣に」



火事と救急は119番

消防署連絡先

浪江消防署 ☎0240(34)7360
富岡消防署 ☎0240(25)2119



ここから下は広告です。

遊休地へ『太陽光』を設置し売電収入！
まだ間に合う、今がお得です

【太陽光発電のプロ施工】の弊社へお気軽にお問合せ下さい

グリッド株式会社 福島県本宮市高木字井戸上46番2
TEL 0243-24-7772 FAX 0243-24-7773 E-mail: s-otsubo@grid-pro.com

地元復興、あなたのニーズにお応えします！

修繕リフォーム 新築工事 貸家・アパート 土地・建物相談

まずはお気軽にお問合せください

総合建設業一級建築士事務所 土地建物総合コンサルタント
needs 株式会社 ニーズ 0240-35-5833
070-2022-6958
浪江町役場北となり 福島県双葉郡浪江町大字幾世橋字六反田4-1

弘前大学浪江町復興支援室から

「第6回あつぷるサロン」開催のお知らせ

開催日時・場所

1月23日(火) 13時30分～15時
浪江町役場本庁舎2階 大会議室
(浪江町大字幾世橋字六反田7-2)
放射線の相談もできます。お気軽にご参加ください。(予約不要・参加費無料)

- 内容
- アロマ保湿クリーム作り 乾燥が気になる季節ですね。ふんわり香るハンドクリームを作りませんか。
 - 食品検査について 食品中の放射性物質を測定します。

☎ 弘前大学浪江町復興支援室 (健康保険課内)
本庁舎 ☎0240(34)3657 (平日8時30分～17時15分)

弘前大学浪江町復興支援室から

「おしゃべり会」開催のお知らせ



開催日時	場所
1月11日(木) 10時～11時30分	桑折駅前団地集会所 (桑折町)
1月11日(木) 14時～15時30分	石倉団地集会所 (二本松市)
2月2日(金) 10時～11時30分	下神白団地集会所 (いわき市)

どうぞお気軽にご参加ください。皆さまの参加をお待ちしています。(予約不要・参加費無料)

- 内容
- 放射線について 放射線や体調に関して、気になることや確認したいことはありませんか？弘前大学の放射線の専門家と一緒にみんなでお話ししましょう。

☎ 弘前大学浪江町復興支援室 (健康保険課内)
本庁舎 ☎0240(34)3657 (平日8時30分～17時15分)
二本松分室 ☎0243(62)0208

ここから下は広告です。

原町区で営業再開しています。

カーテン・ブラインド・絨毯・クロス・リフォームもやっています。

室内装飾全般

(有)ワタナベ装商 TEL 0240-23-6821

代表取締役 渡部 寛

浪江事務所 〒979-1512 福島県双葉郡浪江町大字北幾世橋字中谷地31
原町事務所 〒975-0015 福島県南相馬市原町区国見町2丁目87-3 TEL 0244-26-9773 FAX 0244-26-9774

町内モニタリングポスト測定結果

原子力規制委員会原子力規制庁監視情報課
☎03(5114)2125

原子力規制委員会が町内92か所に設置したモニタリングポストの測定結果をお知らせします。

*原子力規制委員会放射線モニタリング情報 ☎http://radioactivity.nsr.go.jp/map/ja/

*定期点検や通信回線の不具合等により「調整中」となる場合があります。

(単位: μSv/h)

地区	測定地点	12月1日	12月15日
浪江	旧法務局	0.16	0.18
	浪江町役場	0.06	0.06
	権現堂集会所	0.18	0.17
	新町ふれあい広場	0.08	0.08
	浪江消防署	0.08	0.07
	請戸川土地改良区	0.16	0.15
	浪江小学校	0.13	0.11
	J R浪江駅前	0.25	0.23
	ふれあいセンター	0.28	0.26
	中央公園	0.16	0.15
	双葉地方森林組合浪江事業所	0.28	0.27
	国玉神社	0.49	0.47
	上ノ原配水場近傍	0.48	0.47
	川添葉山会館	0.36	0.36
	浪江中学校	0.35	0.35
	南上ノ原町営住宅	0.29	0.31
	中上ノ原町営住宅	0.24	0.24
	しらうめ荘	0.18	0.17
	樋渡牛渡集会所	0.30	0.31
	高瀬浄化センター	0.13	0.12
	丈六公園	0.39	0.41
	高瀬多目的集会所	0.13	0.13
	佐屋前公民館	0.35	0.31
	いこいの村なみえ	0.31	0.29
	幾世橋	幾世中継ポンプ場	0.16
幾世橋集会所		0.09	0.09
幾世橋消防屯所		0.12	0.11
町道小熊田菅田線交差点付近		0.10	0.10
幾世橋小学校		0.10	0.10
浪江町公民館幾世橋分館		0.07	0.07
浪江浄化センター		0.16	0.16
大字棚塩字北棚地内		0.13	調整中
棚塩公園		0.10	0.09
北棚塩総合集会所		0.07	0.07
棚塩集会所		調整中	調整中
大字棚塩字中畑倉地内		0.08	0.07
請戸	大平山避難場所	0.18	0.19
	浜街道境松付近	0.16	0.15
	大字請戸集会所	0.05	0.05
	請戸小学校	0.11	0.11
	小丸多目的集会所	8.61	8.47
大堀	やすらぎ荘	8.10	7.80
	井手多目的研修センター	1.92	1.91
	末森中継ポンプ場	1.40	1.30
	末森集会所	1.93	1.91
	アクセスホームさくら	0.21	0.21
大堀	田末消防屯所	0.49	0.47
	田尻集会所	0.22	0.21
	陶芸の杜おぼり	3.55	3.48
	大堀総合グラウンド	0.34	0.34
	大堀小学校	0.59	0.58
	小野田集会所	0.38	0.37
	谷津田集会所	0.16	0.16
	大字谷津田字乱塔前地内	0.76	0.77
	谷津田取水場入口	0.44	0.42
	酒井集会所	1.29	1.27
	室原田字平墓地	0.47	0.48
	室原北向集会所	1.49	1.46
	室原上組集会所	2.47	2.41
	家老集会所	2.81	2.69
	室原公民館	調整中	1.61
	上立野公民館	0.55	0.49
	刈野配水場	0.86	0.86
	立野中多目的集会所	調整中	調整中
	下立野消防屯所	0.32	0.31
	浪江公民館刈野分館	0.77	0.75
	刈野小学校	0.30	0.30
	刈野公民館	0.51	0.50
	加倉運動公園	0.32	0.32
	福島県浪江ひまわり荘	0.43	0.43
	加倉集会所	0.32	0.32
酒田集会所	0.35	0.34	
浪江高等学校	0.23	0.21	
西台消防屯所	0.13	0.13	
藤橋消防屯所	0.13	0.12	
大柿ダム管理事務所	0.81	0.80	
羽附集会所	0.30	0.24	
大字津島集会所	0.91	0.83	
浪江町立津島小学校	1.62	1.50	
浪江町立津島中学校	0.73	0.74	
福島県立浪江高等学校津島校	3.75	3.54	
下津島集会所	1.70	1.62	
大字下津島字大和久地内	3.75	3.56	
津島活性化センター	0.40	0.38	
南津島上集会所	1.89	1.75	
南下コミュニティセンター	2.20	2.01	
赤字木集会所	2.59	2.48	
葛久保集会所	3.05	2.78	
手七郎集会所	3.02	2.90	
大柿簡易郵便局(葛尾村営バス停脇)	4.65	4.43	
昼首根消防屯所	3.95	3.77	
沢先集会所	1.21	1.16	
津島	藤橋字善明地内	0.09	
	藤橋不動尊前	0.17	
	津島字水境地内	0.79	
	津島字仲野地内	2.48	
	津島字谷津地内	1.10	
	上津島消防屯所	1.10	
	浪江町役場津島支所	2.08	
	赤字木字平地内	4.79	
	昼首根字尺石地内	3.43	
	請戸小学校	0.08	
	中浜消防屯所付近	0.05	
	両竹消防屯所付近	0.09	
小丸字赤下地内	1.26		
小丸字三程地内	0.48		
畑川集会所	0.60		
立野字根渡地内	0.41		
酒田町営住宅	0.33		
国道114号仙人沢トンネル南側	2.37		
室原字小萱地内	0.90		
室原字堀知地内	1.18		
加倉ファミリーマート付近	1.11		
加倉ローソン付近	0.38		

わたしたちのまち

(平成29年11月末現在)

人口 18,054人
男 8,784人
女 9,270人
世帯数 6,916世帯

☎住民課住民係 ☎0240(34)0230

居住人口 440人
居住世帯数 306世帯

※計上根拠…避難住民居、転入居、職員等、社会福祉協議会訪問等

☎総務課防災安全係 ☎0240(34)0229

お誕生

出生日は14日以内に

こどもの名(性別) 親の名 住所

11月

古内 蒼斗 男	貴博・和美	権現堂
稲元 葵 女	優・菜実	権現堂
山本 夢空乃 女	拓也・章乃	請戸
野村 詩 女	謙治・のぞみ	川添
野村 音 女	謙治・のぞみ	川添
小荒井 葵帆 女	祐介・綾香	権現堂
佐藤 充年 男	充彦・由佳	酒田

お悔み

死亡届は7日以内に

死亡者名 年齢 住所

11月

山田 敏雄 94歳	大堀
大島 洋子 56歳	川添
上野 昭平 89歳	立野
渡辺 ナツコ 93歳	南津島
齊藤 久之 89歳	小丸
藤本 アヤ子 83歳	谷津田
川崎 かず子 67歳	立野
堀田 輝子 82歳	高瀬
大槻 ヒサ 91歳	井手
加藤 昭治 82歳	津島
中野 ノブ 95歳	立野
山本 ミツ子 83歳	大堀
吉田 馨子 87歳	権現堂

お誕生・お悔み欄には、連絡がとれた方のみ掲載しています。住民票を町外に異動された方で、掲載希望の方はご連絡ください。

☎企画財政課情報統計係 ☎0240(34)0241

避難状況 (11月30日現在)

都道府県	人数	対10/31	都道府県	人数	対10/31
北海道	70	1	滋賀県	4	0
青森県	42	0	京都府	31	0
岩手県	36	0	大阪府	62	1
宮城県	867	5	兵庫県	21	0
秋田県	49	0	奈良県	5	0
山形県	146	-2	和歌山県	0	0
福島県	14,386	-4	鳥取県	0	0
茨城県	1,006	0	島根県	6	0
栃木県	477	0	岡山県	21	0
群馬県	148	0	広島県	10	0
埼玉県	693	-2	山口県	0	0
千葉県	570	-3	徳島県	1	0
東京都	848	-7	香川県	5	0
神奈川県	432	0	愛媛県	13	0
新潟県	377	-3	高知県	5	0
富山県	13	0	福岡県	19	0
石川県	28	2	佐賀県	4	0
福井県	12	0	長崎県	11	0
山梨県	41	-1	熊本県	6	0
長野県	51	2	大分県	5	0
岐阜県	15	0	宮崎県	10	0
静岡県	53	1	鹿児島県	7	0
愛知県	39	0	沖縄県	19	0
三重県	5	0	国外	12	0

広報なみえの発送について

町で発行している広報なみえ(毎月1日)は、1居所につき1部を送付しています。

復興公営住宅への入居などに伴い避難先の変更があった方、これまで別々にお住まいだったご家族が同居するようになった方など、次に該当する場合にはご連絡ください。

- 同居所に広報紙が2部以上届いている
- 世帯分離などで広報紙が新たに必要になった(ご家族が別々の場所にお住まいの場合など)
- その他、広報紙の発送に関すること(広報送付者の宛名の変更など)

☎企画財政課情報統計係 ☎0240(34)0241

町内空間線量測定結果

☎総務課防災安全係
☎0240(34)0229

上記モニタリングポストが設置されていない箇所の空間線量測定結果をお知らせします。シンチレーション式サーベイメータにより、地上1m地点の測定値を掲載しています。

(単位: μSv/h)

地区	測定地点	測定値	地区	測定地点	測定値
浪江	新町セブンイレブン付近	0.12	請戸	請戸小学校	0.08
	常磐線陸橋東側	0.13		中浜消防屯所付近	0.05
	常磐線陸橋西側	0.32		両竹消防屯所付近	0.09
	川添字小丸田地内	0.52		小丸字赤下地内	1.26
	国道6号高瀬交差点付近	0.08		小丸字三程地内	0.48
幾世橋	高瀬字小高瀬地内	0.33	大堀	畑川集会所	0.60
	貴布弥	0.11		立野字根渡地内	0.41
	北幾世橋字町尻地内	0.17		酒田町営住宅	0.33
	北幾世橋字荒井前地内	0.07		国道114号仙人沢トンネル南側	2.37
	棚塩字弥平地内	0.12		室原字小萱地内	0.90
請戸	浪江東中学校地内	0.09	大堀	室原字堀知地内	1.18
	請戸橋南側	0.09		加倉ファミリーマート付近	1.11
	請戸港	0.09		加倉ローソン付近	0.38

*測定日は平成29年12月2日・4日・5日です。

避難先を移動された方 町に帰還された方はご連絡ください

避難先を移動された方・町に帰還された方は「避難住民居」を提出してください。

※移動先が分からないと、町からの情報(広報紙、各種通知、お知らせ等)が届かなくなりますのでご注意ください。

◆避難住民居に関する問合せ◆

☎総務課 ☎0240(34)2111

井戸水・沢水等 飲用水の確保について

町は、避難指示解除に伴い、浪江町に帰還し居住する方で、震災以前に使っていた井戸水や沢水が枯れてしまい飲用水の確保にお困りの方を対象に、井戸の掘削を行います。

なお、上水道を使用していた方は、対象となりません。
詳細については、お問合せください。

☎住宅水道課上水道係 ☎0240(34)0234

上水道をご利用の皆さまへ

平成27年7月より上水道の使用を希望された方から、随時開栓をしています。

開栓の際には、開栓届の提出をお願いしているところですが、すでに上水道を使用している方で、開栓届の提出がお済みでない方は、住宅水道課上水道係までご連絡ください。

また、開栓届を提出したかどうか分からない方は、お問合せください。

☎住宅水道課上水道係 ☎0240(34)0234

ゲルマニウム半導体検出器 による放射線測定結果

町が福島県に依頼して実施した、各水源のゲルマニウム半導体検査結果をお知らせします。

区分	採取月日	採取地	水源	検査結果
浄水	11月21日	末端給水栓 (北幾世橋字北中谷地)	小野田取水場	不検出
		末端給水栓 (幾世橋字六反田)	谷津田取水場	不検出
		末端給水栓 (川添字中上ノ原)	大堀取水場	不検出
		末端給水栓 (西台字荒町)	苧野取水場	不検出

ゲルマニウム半導体検出器は、ゲルマニウムを持つ半導体（温度などの条件変化によって電気を通す率が変化する物質のこと）としての性質を利用して、水や食品などに含まれる微量の放射線（γ線）を測定し、放射性物質の種類やその量を測定する分析機器です。

☎住宅水道課上水道係 ☎0240(34)0234



食品の放射能簡易分析結果

町は、食品中の放射性物質を測る機器を配備し、自家消費食品等の安全安心のため、放射性物質の測定を行っています。

■11月の分析結果（浪江町役場本庁舎、二本松事務所受付分合計）

全ての検体		基準値以上検出された検体数	
区分	検体数	品名	最大値 (Bq/kg) ※1
野菜	41		0
果実	99	ゆず	4
		干し柿	2
魚	1		0
山菜、きのこ類	5	雪の下	1
米	1		0
その他	2		0
水（井戸水・湧水等）	1		0
合計	150		7

※1 基準値を超えた検体数が複数の場合は、数値が高いものを記載しています。

食品衛生法における基準値
(セシウム134、セシウム137の合算値)

- 一般食品……100ベクレル/Kg
- 飲料水……10ベクレル/Kg
- 牛乳……50ベクレル/Kg
- 乳児用食品……50ベクレル/Kg

※帰還困難区域以外のものを受付しています。

食品の簡易測定は、浪江町役場本庁舎、二本松事務所にて随時受付しています。
ご希望の方は、お問合せください。

内部被ばく検査(WBC)が浪江町内で受けられます

住民の皆さまにご自身の内部被ばく線量を把握していただくため、福島県による内部被ばく検査（ホールボディカウンタ）を実施します。長期間受けていない方、ご自身の内部被ばく線量をご心配な方は、この検査を受けることをお勧めします。結果は、検査終了後、専門家から説明しお渡します。

なお、検査は予約制です。検査を希望される方は、次の内容をご確認の上、事前にご希望の日時をご連絡ください。

- ▷会場 浪江町役場本庁舎 駐車場（サンシャインなみえ体育館脇）
- ▷所要時間 一人当たり20分程度(受付・説明の時間を含みます)
- ▷検査費用 無料
- ▷対象者 福島県民の方または県外から県内の事業所へ通勤している方
- ▷検査日時

月	日	時間
1月	5日(金) 6日(土) 12日(金) 13日(土) 19日(金) 20日(土) 26日(金) 27日(土)	9時30分から 15時30分まで (12時から13時は除く)
	2月	
3月		

※法令により、原子力発電所作業員や除染作業員等の内部被ばく検査が事業者により義務付けられている方は、受付することができませんので、ご了承ください。

※浪江町役場では予約の受付ができませんので、受付専用ダイヤルまで、ご連絡ください。

- ▷申込み・連絡先 内部被ばく受付ダイヤル ☎080(5744)0334
受付時間 9時～17時（土日・祝日・年末年始は除く）
※希望する検査日の前週の金曜日までにお申込みください。

☎健康保険課放射線対策係 ☎0240(34)0261

浪江町内の水質検査結果

町は、水道水の水質検査を毎月行っています。その結果は次のとおりです。 採水月日：平成29年11月15日

検査項目	検査成績				水質基準
	小野田取水場 (浄水)	谷津田取水場 (浄水)	大堀取水場 (浄水)	苧野取水場 (浄水)	
一般細菌	0	0	0	0	1ml中100以下
大腸菌	不検出	不検出	不検出	不検出	検出されないこと
塩化物イオン	3.5 mg/l	5.4 mg/l	3.2 mg/l	1.9 mg/l	200 mg/l以下
有機物	0.4 mg/l	0.4 mg/l	0.4 mg/l	0.5 mg/l	3 mg/l以下
pH値	6.8	7.6	7.7	7.6	5.8～8.6
味	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常でないこと
臭気	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常でないこと
色度	1度未満	1度未満	1度未満	1度未満	5度以下
濁度	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	2度以下

※水道法9項目(基本的項目)の検査結果です。 検査委託機関：㈱環境測定サービス

☎住宅水道課上水道係 ☎0240(34)0234



渡辺 満さん・ルメ子さん(権現堂)

取材者：認定特定非営利活動法人市民公益活動パートナーズ 掃部・古山
取材日：10月30日

浪江町のためにも若い人が働ける場を

渡辺満さんとルメ子さん夫妻は、JR浪江駅近くで息子さん（三代目）と会席、割烹、食堂「都」を営んでいらっしゃいました。名物のB級グルメ「なみえ焼そば」が食べられるお店としても知られ、観光バスでやってくるお客さんにも好評だったそうです。

現在は、あさか野パイパスと郡山コスモス通りに挟まれている郡山市静岡に居を構え、夫婦水入らずでお暮らしです。ルメ子さんの今の楽しみは、復活した7区の女性たちの集まり「菜の花会」で出かける旅行。今年は、12人で岳温泉に泊まり親睦を深めてこられたそうです。一方、満さんは趣味のゴルフやマージャンを存分に楽しんでおられるとのことでした。



▲満さんとルメ子さん。お話は尽きず、ついつい長居をしてしまいました。

◆津島から郡山、そして埼玉へ
大地震の後、最初に向かったのが高瀬球場でした。そこで「請戸の方は津波で何も無い」という話を聞きました。寒いし、暗くなってきたので一旦、自宅に戻り翌12日、お父さん（夫の満さん、以下同じ）と息子と3人で津島に向きました。津島の避難所はどこも一杯で、戸惑っていたら息子の友人からもっと遠くへ避難するようにと電話がありました。郡山の義妹宅を目指すことにしました。その前に血圧の薬をと思って診療所に寄ったら1週間分くらい渡されました。明日にでも自宅に帰るつもりでしたので「なぜ?」と思いましたが、途中で、白い防護服を着た人

◆浪江を思わない日はありません
平成23年5月、埼玉から横間温泉に引越して仲間100人と暮らし始めました。飯館村の方々も避難して来られ、みんなで交流したんです。お父さんは、自治会長を引き受けて支援物資の調達に奔走しまし

た。遠方から物資を届けに来てくださる方もいてねえ。そういった方たちとは、今でもお付き合いを続けています。
平成23年8月、郡山市西田町のアパートに引越しました。大熊町や富岡町、津波で自宅を流された人も住んでいて、隣近所仲が良かった。毎日散歩したり、デコ屋敷に行ったり、今思うと楽しい日々でした。やがて「家を買った」とか「家を借りた」とかいう話が聞こえてくるようになりました。私たちは当初、埼玉にいたので町の状況がよく分かっていませんでした。「もう浪江には帰れない」みたいな雰囲気もあって、平成26年3月にこの家を求めました。

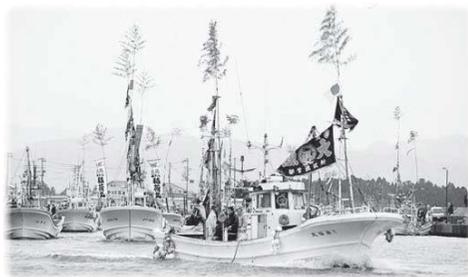
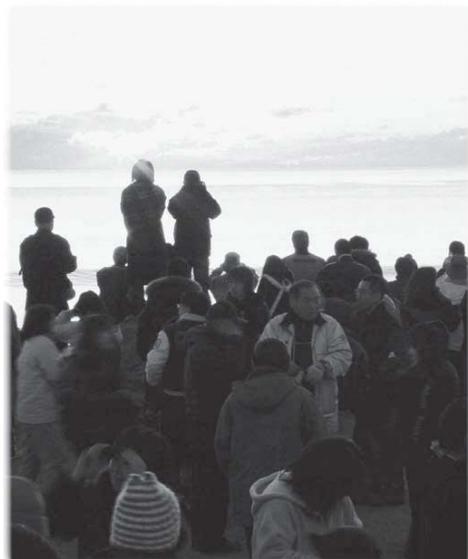
◆忘れられない娘の機転と郵便局の温情措置
埼玉で困ったのはお金でした。何しろ着の身着のまま来てたので、お父さんは免許証を持ってたけど、私は何もなかった。娘の機転と郵便局の温情で救われました。実は、平成22年にうちの店が福島民友新聞に紹介されたことがありました。私たちの写真入りの記事が娘が持つていて、それを見せたら本人と確認していただき通帳の再発行ができました。その後、息子は単身でいわけへ。今も息子はいいきです。

◆忘れない娘の機転と郵便局の温情措置
埼玉で困ったのはお金でした。何しろ着の身着のまま来てたので、お父さんは免許証を持ってたけど、私は何もなかった。娘の機転と郵便局の温情で救われました。実は、平成22年にうちの店が福島民友新聞に紹介されたことがありました。私たちの写真入りの記事が娘が持つていて、それを見せたら本人と確認していただき通帳の再発行ができました。その後、息子は単身でいわけへ。今も息子はいいきです。

今のところは一人でも生活できていますが、知らない町で家族も隣近所もバラバラです。浪江は良かった。浪江を思わない日はありません。切ないのは復活した「菜の花会」の仲間のご主人が、60代で2人、70代で2人も亡くなってしまうことです。避難がなかったら長生きできたかと思うと残念でなりません。
浪江町には雇用の創出を期待しています。お父さんは、今も店・事業をやってみたくて言っています。若い人が働けるような場所ができることを願っています。

浪江のこころ通信

・第79号・



平成23年3月11日に発生した東日本大震災、そして福島第一原子力発電所の事故により、町内全域に出されていた避難指示は、平成29年3月31日に「帰還困難区域」を除き解除されましたが、多くの浪江町民は福島県内外に分散避難をしています。長期化する避難生活、先の見えない不安の中で、町民の皆さんがどのような思いで生活し、ふるさとへの思いを抱いているのか。

こうした町民の思いをつなげるため一般社団法人東北圏地域づくりコンソーシアム(※)が中心となり、全国各地のNPO、大学等の皆さんが取材を進め、浪江町との連携のもと「浪江のこころ通信」が編集・発行されています。

この「浪江のこころプロジェクト」は、町民の皆さんの声を「浪江のこころ通信」を通してお届けし、ふるさと浪江町がかつての暮らしを取り戻すことへの願いとごだわりを発信・共有しようとするものです。

※一般社団法人東北圏地域づくりコンソーシアムは、東北圏(7県)の地域コミュニティ再生や協働のまちづくりの推進を目的として、大学、NPO、企業、経済団体、行政等が連携したコミュニティ支援ネットワーク。仙台が本拠地。

「浪江のこころ通信」第79号への感想をお寄せください。

【連絡先】 〒979-1592
双葉郡浪江町大字幾世橋字六反田7-2
「浪江のこころ通信」宛
FAX.0240(34)4593





佐藤 実さん(酒田)

取材者：地域社会デザイン・ラボ 中島
取材日：11月1日

いずれは浪江に戻りたい



▲原ノ町駅近くの喫茶店でお話くださる佐藤さん

いわき市に避難中の佐藤さんは今年、平成30年に還暦を迎えます。

現在、平日は南相馬市で単身赴任生活、週末はご自宅でご家族やお孫さんと楽しく過ごされていますが、「家内とも同郷の友人とも、何を話していても最後には浪江の話になる」とのこと。「とても語り尽くせない」という浪江への思いをお話してくださいました。

◆3月15日にいわき市に避難
私はいわゆる会社人間で、震災が起こった時も非番だったんですが、翌日には南相馬市の職場に出勤し、社員の安否確認などを行いました。それから職場が閉鎖されることになり、平成23年3月15日に家族といわき市に避難したんです。当時、大学生だった娘がいわき市のアパートに住んでいたのですが、そこに転がり込むという形で、その後、娘は結婚して孫も授かりましてね。私のほうはその年の12月に職場が再開したので、平日は南相馬市で単身生活、週末は家内と両親の住むいわき市の家で過ごしています。一人暮らしで多少の不便はありますが、南相馬市

◆浪江の自宅跡に通う日々
元々住んでいたのは酒田地区で、浪江高校の近くです。川沿いで地盤がやわいため建屋が大きく損傷し、今は整地して植木くらいしか残っていません。家を取り壊す前は、時間があるかぎり家に戻って写真を撮りました。集落の様子を眺めているだけでも気持ちが悪く落ち着くので、今も時々車で部落を一周します。幼なじみの数人は昼間だけ浪江に戻って農業をやっているから、今日は来てるかなって覗いたり、昔学校に通った道とか友達と遊んだお寺さんとかを回ったり。

◆いずれは浪江に戻りたい
いろいろな思い出がありますのでね。私は地区の芸能保存会に入っていて、獅子舞もやっています。正月やお祭りのときは皆で太鼓をたたきながらこの道を通ったとか、そういったことが次から次に思い出されて、つい目頭が熱くなることもあります。

◆いずれは浪江に戻りたい
職場の同僚とも、泣いたり笑ったりしながら震災当時のことをよく話します。みんな、避難した時はすぐに浪江に戻れるだろう

と、孫は今1歳2か月で、私の顔を見ると「抱っこ」とせがむんです。はい、可愛いですよ(笑)。子供世代、孫世代が誇れるようなふるさと・浪江を取り戻せたらと心から願っています。



山田 千鶴さん(権現堂)

取材者：認定特定非常利活動法人市民公益活動パートナーズ 古山・掃部
取材日：10月30日

自然豊かな福島「この新しい家」で生きていきます

東北自動車道郡山インターチェンジから郡山市内に向かう国道49号と市内環状線「あさかのバイパス」の交差点から程近い閑静な住宅街に、山田さんが経営する美容室「すずらん」があります。お住まいと一緒の真新しい建物で「ここで今年初めての冬を迎えるのが、ちょっと心配」と笑っていらっしゃいました。

お店は毎日営業。山田さんは「車を使わない近所の方々、特に高齢者の方に利用していただきたいと思っていますし、気軽に立ち寄れる居場所づくりもできたら」とおっしゃいます。現在、美容専門学校に通う娘さんが卒業を迎え、母娘と一緒に立ち働く様子を見ることができるとも近いかもしれません。



▲山田さん(左)と、取材の時に遊びに来られていた、幼馴染の八橋久枝さん(右)。八橋さんは浪江町生まれ。双葉町に嫁ぎ、現在は福島市在住。偶然、遊びに来られていました。

◆私たちの新しいふるさとが、ここ
娘たちの進学のこともあり、福島に戻りました。郡山市を選んだのは、市内に浪江町の人も多いし、二本松市

◆東北地域を転々とし、川崎市での暮らしは約6年
震災が起きた3月11日は、遅めの昼食をとりながらテレビを見ていました。突然の揺れに、大型テレビを押さえないながら、2階のたすきが崩れたらどこへ逃げようかなどと考えていました。当時、小学校3年生と6年生の娘たちが通っている近くの小学校に駆け付けるために外に出ると、ほこりとりカス臭の臭いがして、3軒隣の家は大きく傾き、水道管が破裂していました。子供たちは校庭に避難して無事でしたが、娘たちは「机ごと傾いたのが怖かった」と。そうして、ほかの子供たちの保護者がみえるまで小学校にいた後、自宅に戻ると、仕入れに行っていた2軒隣の小料理屋さんから津波を見た

という話を聞き、父と娘2人を連れ、財布だけ持って上ノ原の叔母の家に避難しました。仕事中心だった夫とは、夜に合流できました。翌朝、津島の体育館へ向いましたが、途中でキノコ雲を見たんですよ。もつと遠くへと思い、川俣町の小さな体育館に。余震で揺れる度に外に出ましたね。ガソリンが少なかったので南相馬市の夫の姉や飯館村の姉の親戚宅にもお世話になりました。その後、神奈川県川崎市の妹のところへ避難し、近所の市営住宅に入居して約6年を過ごしました。福島から避難した人たちも同じ団地に結構いらっしやいましたが、交流はあまり無かったです。その間、美容師をしたり、ヘルパーの勉強をして介護施設で働いたりしました。仕事は思ったよりハードでしたね。単身赴任が多かった夫は家族と暮らすために、一緒に介護の仕事をしました。今は設備関係の仕事をしています。

◆一番の楽しみはママさんバレーでしょう。年1回の浪江町長杯バレーボール大会で浪江町のバレーボール仲間と会えるのが楽しみで続けています。

私にとってふるさととは、あつて無いようなものです。でも、川崎市に住んでいた時は季節感も無く、ただ空白の時間だけが過ぎたように感じています。時間の経ち方も人の動きも、全く違いました。



美容室「すずらん」
営業時間：9時～19時
毎週月曜日、第1・第3日曜日は休み
TEL 070(2039)8787



▲左から、熊川さん、岩崎さん、森川さん。



▲地元の銀行に「粘土教室」の作品が飾られました。

◀この日のプログラムは「トートバッグづくり」。指導する佐藤さん。

震災前から、収集していた骨董品が生きがいになっていきました。浪江にいた時には、参加で

なっているの、一緒に、福島に帰ることも考えています。「ともに生きる会」には、最初から関わってききました。やっぱり、浪江の人同士だと本音で話ができます。今のこと、将来の暮らしを相談するのは、「ともに生きる会」の仲間たちです。

◆「ともに生きる会」の今後
森川さん 「ともに生きる会」の事務所兼交流スペースの家賃の負担を考えると、長くとも、あと2年くらいかなと思っ

きなかつた東京での甲冑の審査会にも、参加できるのはうれしいですね。甲冑仲間も何人かいて、励みになっていきます。

「ともに生きる会」の定例企画

- ★1月10日(水) 10時～ 話しすっぺ会 気軽に話をしながら楽しみましょう
- ★1月12日(金) 10時～ 粘土教室 誰にでも出来る手に優しい粘土教室「クリスマス・お正月に向けた作品づくり」
- ★1月20日(土) 10時～ 「手作り品販売会」 会場：五香駅(新京成線)西口 販売品：ピーズ小物、バック、帽子、ストラップ、手袋など



ともに生きる会

代表 森川マツ子さん(加倉)
岩崎 弘子さん(川添)・佐藤 恵さん(請戸)
熊川 善雄さん(権現堂)・犬丸富美子さん(富岡町)

取材者：特定非営利活動法人ちば市民活動・市民事業サポートクラブ 鍋嶋
取材日：10月10日

帰った人にも、戻れない人にも誇れる浪江町に



▲松戸の支援者の方たちも一緒に、「お好み焼き」を囲んで、おしゃべりを楽しむ。

◆今の暮らしと
森川さん 震災後2年くらいの間は、避難指示区域外の方たちとも一緒に、いろいろな企画をやっていたのですが、時が経つにつれ「あの人たちは、東電の賠償や国の補償があるからいいよね」といったことが耳に入ってくるようになったんです。国や東京電力が決めたことで、自分たちでは、どうしようもないことと分かっていても、お互い感情的になってしまいます。境遇の違う人たちが一緒に活動する難しさを感じていたところ、応援してくれていた松戸市民の方たちから、新たに団体を立ち上げたからと勧められ、「ともに生きる会」を立ち上げました。

生活です。震災後の避難生活を思うと、両親には、大変な思いをさせなくて良かったかなと思います。松戸の暮らしにも、何とか慣れてきました。以前のよう

「ともに生きる会」は、平成27年7月に、千葉県松戸市に避難している森川さんや浪江町民、富岡町などの他市町村の方と、震災直後から、支援活動を行ってきた松戸市民の皆さんと一緒に立ち上げました。

名前のとおり、避難者と支援者が一緒になって、バス旅行や手芸の会、手作り品の販売などを企画・実施しています。森川さんが、以前に借上げ住宅として住んでいたマンションの一室を使用し、心地良く、賑やかな笑い声が絶えない「居場所」ができています。

代表の森川さんと参加された皆さんに、今の暮らしと、今後についてお話しいただきました。

連絡先一覧

■浪江町役場本庁舎

〒979-1592
 双葉郡浪江町大字幾世橋字六反田7-2
TEL 0240(34)2111 **FAX** 0240(35)5352

■浪江町役場二本松事務所

〒964-0984
 二本松市北ト口ミ573番地
TEL 0243(62)0123 **FAX** 0243(22)0212

■福島出張所

〒960-8601
 福島市五老内町3番1号
 (福島市役所9階西側)
TEL 024(535)0750 **FAX** 024(535)0753

■いわき出張所

〒970-8026
 いわき市平字堂根町1番地の4
 (いわき市文化センター2階第4会議室)
TEL 0246(24)0020 **FAX** 0246(24)0026

■南相馬出張所

〒975-0039
 南相馬市原町区青葉町2-62-2
TEL 0244(23)1112 **FAX** 0244(23)1114



<http://www.town.namie.fukushima.jp>

■浪江町議会事務局

〒979-1592
 双葉郡浪江町大字幾世橋字六反田7-2
TEL 0240(34)0254 **FAX** 0240(34)0264

■浪江町教育委員会

(本庁舎)
 〒979-1592
 双葉郡浪江町大字幾世橋字六反田7-2
TEL 0240(34)0253 **FAX** 0240(34)3659

(二本松事務所)

〒964-0984
 二本松市北ト口ミ573番地
TEL 0243(62)0301 **FAX** 0243(22)4231

■浪江町社会福祉協議会浪江事務所

〒979-1513
 双葉郡浪江町大字幾世橋字芋頭5-2
TEL 0240(34)4685 **FAX** 0240(35)5555

■浪江診療所

〒979-1592
 双葉郡浪江町大字幾世橋字六反田7-2
TEL 0240(23)6173 **FAX** 0240(34)2188

■仮設津島診療所

〒969-1404
 二本松市油井字大窪118番地
TEL 0243(24)1431 **FAX** 0243(24)1438

ここからは広告です。



客室のご案内

シングルルーム	5,400円	*朝食サービス
ダブルルーム	7,500円	*専用駐車場有(有料)
ツインルーム	9,000円	*禁煙ルーム有

HOTEL なみえ

チェックイン 15:00 / チェックアウト 10:00
 主要アクセス
 JR常磐線/高速バス いわき駅南口より徒歩3分
 〒979-8026 福島県いわき市平字南町63-1
 TEL0246-24-2555 / FAX0246-22-0512

- ◇ クレーン作業
- ◇ 工事車両リース・レンタル
- ◇ トレーラー・トラック運送



株式会社 伊達重機
 【富岡営業所】〒979-1151
 福島県双葉郡富岡町大字本岡字玉塚670
 TEL0240-25-8753/FAX0240-25-8783
 【本社】〒979-1504
 福島県双葉郡浪江町大字酒田字上原18-7



発行・編集 福島県浪江町役場企画財政課